



PLANEX
COMM.

MZK-SC300D

User's Manual

目次

第 1 章 安全上のご注意.....	5
1.1 本製品を安全にご利用いただくために.....	5
第 2 章 はじめに.....	13
2.1 本製品の特長.....	13
2.2 同梱物.....	15
2.3 各部の名称とはたらき.....	16
2.4 工場出荷時の設定値.....	19
第 3 章: インターネットの設定.....	20
第 4 章: 詳細設定.....	21
4.1 設定画面の表示方法.....	21
4.2 ネットワーク関連の設定.....	31
4.2.1 LAN設定.....	31
4.3 無線LAN関連の設定.....	35
4.3.1 無線LAN通信モード.....	36
4.3.2 基本設定.....	38
4.3.3 詳細設定.....	42
4.3.4 セキュリティの設定.....	46
4.3.5 WPSの設定.....	48
4.3.6 サイトサーベイ.....	55
4.4 システム管理関連.....	59
4.4.1 ユーザ名・パスワードの変更.....	60
4.4.2 時刻設定.....	62
4.4.3 ファームウェア更新.....	65
4.4.4 バックアップ／リストア.....	67
4.4.5 初期化.....	70
4.4.6 統計情報.....	72
4.4.7 システムログ.....	73
4.4.8 再起動.....	76
4.4.9 言語設定.....	77
4.5 ステータス関連.....	78
4.5.1 ステータス.....	78
第 5 章: 困ったときは.....	80
5.1 トラブルシューティング.....	80
5.2 初期化の方法.....	83
5.3 IPアドレスの設定.....	84
5.3.1 自動設定.....	85
5.3.2 手動設定.....	96

第 6 章:製品仕様.....	107
第 7 章:お問合せ先.....	109
第 8 章:索引	111

第 1 章 安全上のご注意

1.1 本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧ください必ずお守りください。これらの事項が守られないとき、「感電」「火災」「故障」などが発生する場合があります。
これによって人が負傷されたり、死亡につながる恐れがあります。また、万一「発火」「発煙」「溶解」などが発生した場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するようお願いいたします。



警告

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が負傷されたり、死亡につながる恐れが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が負傷されたり、物的損傷を引き起こす恐れが想定される内容を示しています。

 警告	
 禁止	電源は AC100V(50 / 60Hz) 以外では絶対に使用しないでください。 本製品と本製品の定格電カラベルに記載されている電圧・電流のものをお使いください。異なる電圧・電流でご使用すると発煙、感電、火災、または製品の誤作動や故障などの原因となります。
 強制指示	必ず付属の専用 AC アダプタ(または電源ケーブル)を使用してください。 本製品付属以外の AC アダプタ(または電源ケーブル)の使用は発煙、感電、火災、または製品の誤作動や故障などの原因となります。
 強制指示	AC アダプタ(または電源ケーブル)の取り扱いを守ってください。 AC アダプタ(または電源ケーブル)に加熱や無理な曲げ、引っ張ったりするなどといった行為はしないでください。発煙、感電、火災、または製品の誤作動や故障などの原因となります。また、AC アダプタ(または電源ケーブル)を抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。
 禁止	動作環境範囲外で本製品をご利用にならないでください。 範囲外の温度や湿度の環境でご利用になることで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
 禁止	本製品を分解、改造しないでください。 感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。また改造は法律で禁止されています。

 強制指示	コンピュータの取り付け口に異物などが混入しているときは直ちに 取り除いてください。 そのまま使用することで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
 水濡禁止	本製品の近くに液体が入った容器を置かないでください。 本製品に液体がこぼれることで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
 プラグを抜く	煙が出たり、異臭がしたら直ちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。 そのまま使用することで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
 濡手禁止	本製品を濡れた手で触れないでください。また事前に指輪、腕時計などの装身具を外しておいてください。 これらの状態で本製品に触れると感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。
 禁止	本製品を重ねて設置しないでください。 本製品が加熱し、感電、火災、または本製品の誤作動、故障などの原因となります。
 触手禁止	雷のときは本製品や接続されているケーブル等に触れないでください。 落雷による感電の原因になります。
 強制指示	本製品は一般家庭や小規模事業所におけるブロードバンド環境下での利用を前提にしています。 本製品は、物理的・論理的に規模の大きなネットワークや、一般的ではない環境または目的で本製品を使用した場合、正常に動作しない可能性があります。
 禁止	金融機器、医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

⚠ 注意

 禁 止	本製品を次のような場所での使用や保管はしないでください。 ● 直射日光の当たる場所 ● 暖房器具の近くなどの高温になる場所 ● 温度変化の激しい場所 ● 湿気やほこりの多い場所 ● 振動の多い場所や不安定な場所 ● 静電気が多く発生する場所 ● 油煙や湯気があたる場所 ● 腐食性ガスの発生する場所 ● 壁の中などお手入れが不可能な場所 ● 強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所
 禁 止	本製品を落したり、強い衝撃を与えないでください。 本製品の誤作動、故障などの原因となります。
 プラグを抜く	移動させるときは AC アダプタ(または電源ケーブル)を外してください。 必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してください。
 強制指示	お手入れの際は以下の内容に注意してください。 ● 電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● シンナーやベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。
 強制指示	定期的にデータのバックアップを行ってください。 本製品のご利用にかかわらず、パソコンのデータのバックアップを定期的取得してください。 万一不測の事態が発生し、不用意なデータの消失や復旧が不可能な状態に陥ったときの回避策になります。なお、本製品のご利用に際しデータ消失などの障害が発生しても、弊社では保証いたしかねることをあらかじめご了承ください。
 禁 止	RJ-45 ポートのある製品は、以下の内容に注意してください。 RJ-45 ポートには電話線コネクタを差し込まないでください。本製品が損傷する場合があります。

■無線製品に関して

本製品を下記のような状況でご使用になるのはおやめください。

- 本製品を心臓ペースメーカーや補聴器など医療機器の近くや医療機関の中でのご使用はおやめください。電磁障害を及ぼし生命の危険があります。
- 本製品を交通機関内、特に航空機の中でのご使用はおやめください。機内での電子機器や無線機器の利用が禁止されており、航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因になる恐れがあります。
- 本製品を電子レンジの近くでのご使用はおやめください。電子レンジをご使用のとき、電磁波の影響によって、無線通信が妨害される恐れがあります。

■電波に関して

本製品の無線 LAN の周波数帯は、医療機器や電子レンジなどの産業・科学機器、工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生する恐れがあります。

- 本製品のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波の干渉が発生したときは、速やかに周波数を変更するか使用を中止してください。
- その他、本製品から移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波干渉など、何かお困りのことが発生したときは、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
- 本製品の電波の種類と干渉距離について



2.4 : 2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。

DSOF : DS-SS 方式および OFDM 方式を表します。

4 : 想定される干渉距離が 40m 以下を表します。

■ ■ ■ : 全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能なことを表します。

■ご利用上の注意

- 接続においては、IEEE802.11n(2.4GHz 帯)または IEEE802.11g、IEEE802.11b 無線 LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用した場合に接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- IEEE802.11n(5GHz)および IEEE802.11a 対応製品に関して通信時利用時に 5GHz 帯域の電波を使用しております。
5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- 本書内に記載されている無線 LAN 規格における数値は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- 本製品はすべての無線 LAN 機器との接続動作を確認したものではありません。
- 弊社は、無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につき、一切の責任を負いません。
- Bluetooth と無線 LAN は同じ 2.4GHz 帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの Bluetooth、無線 LAN のいずれかの使用を中止してください。

■無線 LAN におけるセキュリティに関するご注意

お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、ID やパスワード又はクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す(なりすまし)、傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)、コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。ただし、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があり、また無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご

理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。セキュリティ対策を施さず、あるいは無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

弊社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

1.2 おことわり

■ご注意

- 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 通信内容や保持情報の漏洩、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 本製品のパッケージ等に記載されている性能値(スループット)は、当社試験環境下での参考測定値であり、お客様環境下での性能を保証するものではありません。また、バージョンアップ等により予告無く性能が上下することがあります。
- ハードウェア、ソフトウェア(ファームウェア)、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- 本製品内部のソフトウェア(ファームウェア)更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- 一般的に、インターネットなどの公衆網の利用に際しては、通信事業者との契約が必要になります。
- 通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末台数を制限、あるいは台数に応じた料金を設定している場合がありますので、通信事業者との契約内容をご確認ください。
- 輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- 本製品は日本の国内法(電気用品安全法・電波法等)のもとで利用可能な製品であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。また、本製品ご利用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご確認ください。
- 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

■著作権等

- ユーザーズ・マニュアルに関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社に帰属します。ユーザーズ・マニュアルの記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ユーザーズ・マニュアルの記述に関する、不明な点や誤りなどございましたら、弊社までご連絡ください。
- ユーザーズ・マニュアルの記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

■電波に関するご注意

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信妨害を起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

■RoHS 対応

生産から廃棄処分にいたる製品のライフサイクルにおいて、人の健康や環境への負荷を最小限に抑えることを目的とし、プラネックスコミュニケーションズでは、EU（欧州連合）の RoHS 指令準拠を始めとし、環境汚染物質の削減を積極的に進めております。

第2章 はじめに

2.1 本製品の特長

☆ 液晶テレビやレコーダ、ゲーム機を Wi-Fi 接続

LANポートを搭載したネットワーク機器につなげるだけで、カンタンにWi-Fi化することができるシンプルなコンバータです。液晶テレビやレコーダなどのデジタル家電やゲーム機など、LANポートを搭載したネットワーク対応機器をシンプルコンバータのLANポートにつなげるだけで、面倒な設定をすることなくカンタンにWi-Fi化できます。混信や干渉の少ない5GHz帯を使用するか、従来の機器の接続のために2.4GHz帯を使用するか、どちらでも選択することが出来ます。

➤ デジタル家電をワイヤレス接続



➤ Xbox 360 をワイヤレス接続



☆ **2.4GHz 帯&5GHz 帯に対応**

小型筐体(約 76(W)x29(H)x66(D)mm)ながら、送受信に 2 本(2T2R)のアンテナを内蔵し、2.4GHz 帯 & 5GHz 帯のデュアルバンド Wi-Fi に対応。2.4GHz 帯だけでなく、干渉の少ない 5GHz 帯を切り換えて使用することで、様々なネットワーク機器を接続する際にも混信なくスムーズに通信を行うことができます。



☆ **洗練されたデザイン** <Designed by MID MILANO Design>

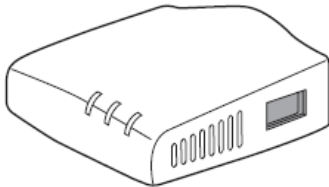
イタリアのデザイナーが手がけたボディーは、柔らかいフォルムと光沢のあるカラーで高級感が漂う洗練されたデザイン。リビングやデジタル家電の近くにおいても部屋全体の美観を損ないません。

ITALIAN DESIGN BY  MID MILANO

2.2 同梱物

パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

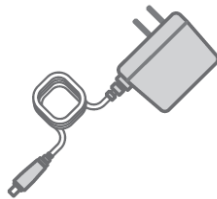
☐ MZK-SC300D (本製品)



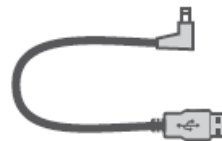
☐ LAN ケーブル



☐ AC アダプタ

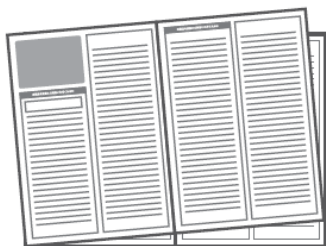


☐ USB 電源ケーブル



(FFP-PKC04D には含まれません)

☐ スタートガイド



☐ はじめにお読みください (保証書含む)

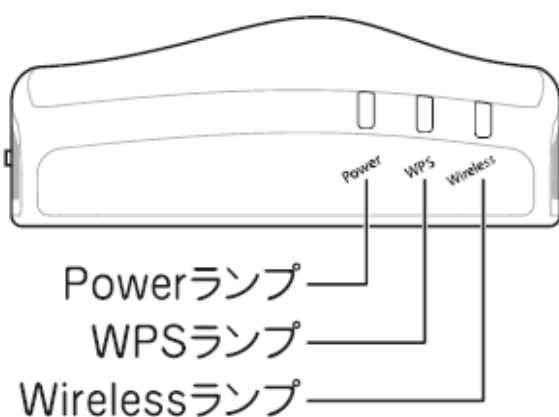


※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社までご連絡ください。

2.3 各部の名称とはたらき

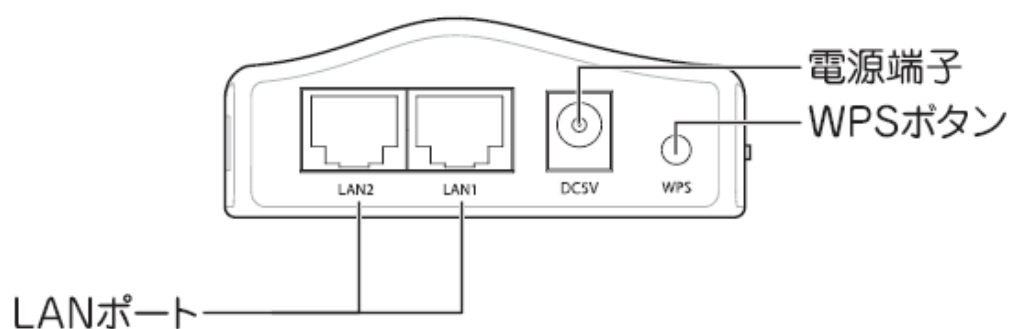
本製品各部の名称について説明します。

本製品前面



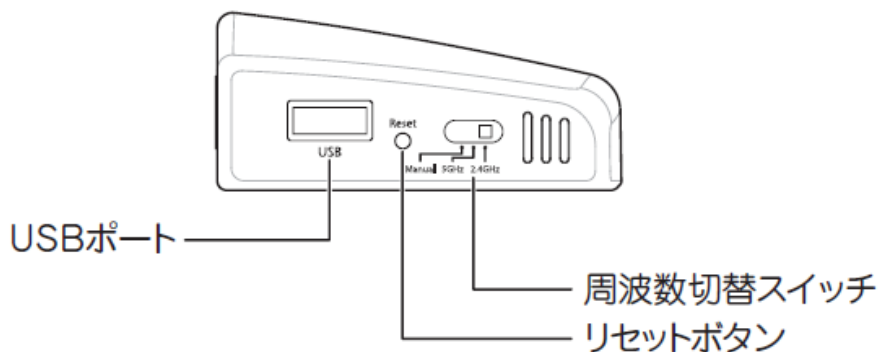
名称	色	機能説明	
Power ランプ	緑	点灯	本製品の電源がオンの状態です。
		点滅	初期化を実行している状態です。
		消灯	本製品の電源がオフの状態です。
WPS ランプ	緑	点灯	WPS 機能が有効の状態です。
		点滅	WPS 接続を試みている状態です。
		消灯	WPS 機能が無効の状態です。
Wireless ランプ	緑	点滅	無線 LAN でデータを送受信している状態です。
		消灯	無線 LAN 機能が無効です。

本製品背面



名称	機能説明
LAN 1 ポート	ご使用のローカルエリアネットワークと接続します。
LAN 2 ポート	
電源端子	付属の AC アダプタを接続します。
WPS ボタン	WPS ボタンを 3 秒以上長押しすると、WPS(無線 LAN 簡単設定機能)接続が有効になります。 ※ 操作方法は、「スターガイド」の「STEP 2」を参照してください。

本製品左側面



名称	機能説明	
USB ポート	本製品では使用できません。	
Reset ボタン	本製品の設定情報を工場出荷時の状態に戻します。 (操作方法) 1. 本製品の電源がオンになっていることを確認します。 2. 本製品側面のリセットボタンを 5 秒以上長押しして、「Power」ランプが消灯→点滅したら、リセットボタンから離します。 3. しばらくそのままお待ちいただき、本製品が再起動したら初期化の完了です。	
周波数切替スイッチ	2.4GHz	2.4GHz の周波数帯で無線通信します。
	5GHz	5GHz の周波数帯で無線通信します。
	Manual	WEB 設定画面で設定した周波数帯(2.4GHz/5GHz)で無線通信します。

2.4 工場出荷時の設定値

本製品の工場出荷時の設定内容は以下のとおりです。

名称	設定値
ユーザ名(ログイン ID)	admin
パスワード	password
IP アドレス	192.168.1.249 ※ルータに接続したときは、「XXX.XXX.XXX.249」の「XXX」が、お使いの環境に更新されます。

第 3 章：インターネットの設定

ここでは、インターネットの接続設定を説明します。

◆インターネットの設定は、付属の「スタートガイド」を参照し、設定を行ってください。

<ポイント>

お手元に「スタートガイド」がないときは、以下のページからダウンロードしてください。

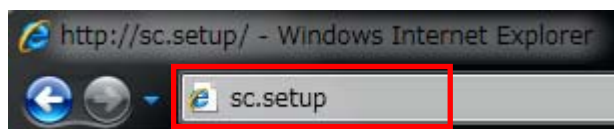
<http://www.planex.co.jp/support/download/wireless/mzk-sc300d.shtml>

第 4 章: 詳細設定

4.1 設定画面の表示方法

ここでは、設定画面の表示方法を説明します。

1. WEB ブラウザを起動します。
2. アドレス欄に IP アドレス「sc.setup」を入力し、<Enter>を押します。



※ アドレス欄に「192.168.1.249」と入力して、ログイン画面を表示することもできます。

※ お使いの環境により、WEB ブラウザが起動するまで時間がかかることがあります。

※ ログイン画面が表示されずに、エラー画面が表示されたり、検索ページに移行するときは、本製品の IP アドレスがお使いの環境に更新されています。次項の「本製品の IP アドレスを確認する」を参照してください。

3. ログイン画面が表示されますので、下記のユーザ名とパスワードを入力し、OK をクリックします。
 - (1) ユーザ名に半角英数で「admin」(エー・ディー・エム・アイ・エヌ)を入力します。
 - (2) パスワードに半角英数で「password」(ピー・エー・エス・エス・ダブリュ・オー・アール・ディー)を入力します。
 - (3) [OK]をクリックします。



4. 本製品の WEB 設定画面のトップページが表示されます。

The screenshot displays the web management interface for the MZK-SC300D device. The top navigation bar includes the PLANEX logo, the model name 'MZK-SC300D', and a language dropdown set to '日本語'. Below this, a secondary navigation bar contains tabs for 'ステータス' (Status), 'ネットワーク' (Network), '無線LAN' (Wireless LAN), and '管理' (Management). The 'ステータス' tab is currently selected.

On the left side, a sidebar menu shows 'セットアップウィザード' (Setup Wizard) and 'ステータス' (Status). The main content area is titled 'ステータス' and contains the text '現在のステータスを表示します。' (Display current status).

The status information is organized into three sections:

- システム (System):**
 - 稼働時間 (Uptime): 0日0時2分23秒
 - ファームウェアバージョン (Firmware Version): MZK_SC300D_b12
 - ファームウェア作成日時 (Firmware Creation Date/Time): 2011/08/05 13:43:54
- 無線LAN1の構成 (Wireless LAN1 Configuration):**
 - 動作モード (Operation Mode): インフラストラクチャ (Infrastructure)
 - 無線モード (Wireless Mode): 2.4 GHz (B+G+N)
 - SSID: PCI 11n AP 2.4G
 - チャンネル (Channel): 8
 - 暗号化方式 (Encryption Method): 無効 (Disabled)
 - BSSID: 00:00:00:00:00:00
 - 状態 (Status): 検索中 (Searching)
- TCP/IP の構成 (TCP/IP Configuration):**
 - 回線種別 (Line Type): 固定IP (Fixed IP)
 - IPアドレス (IP Address): 192.168.1.249
 - サブネットマスク (Subnet Mask): 255.255.255.0
 - デフォルトゲートウェイ (Default Gateway): 0.0.0.0
 - DHCPサーバ (DHCP Server): 自動 (Automatic)
 - MACアドレス (MAC Address): 00:00:00:00:00:00

The footer of the page reads 'PLANEX COMMUNICATIONS INC.'.

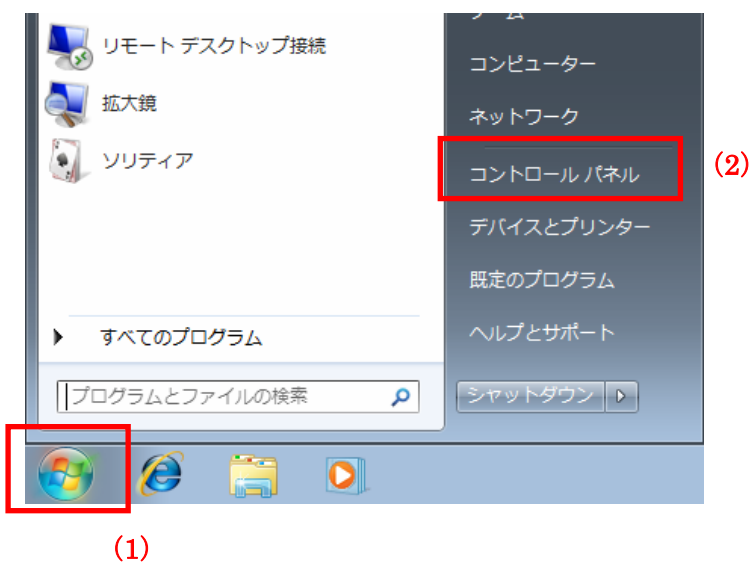
<本製品の IP アドレスを確認する>

お使いの環境に更新された本製品の IP アドレスを確認します。

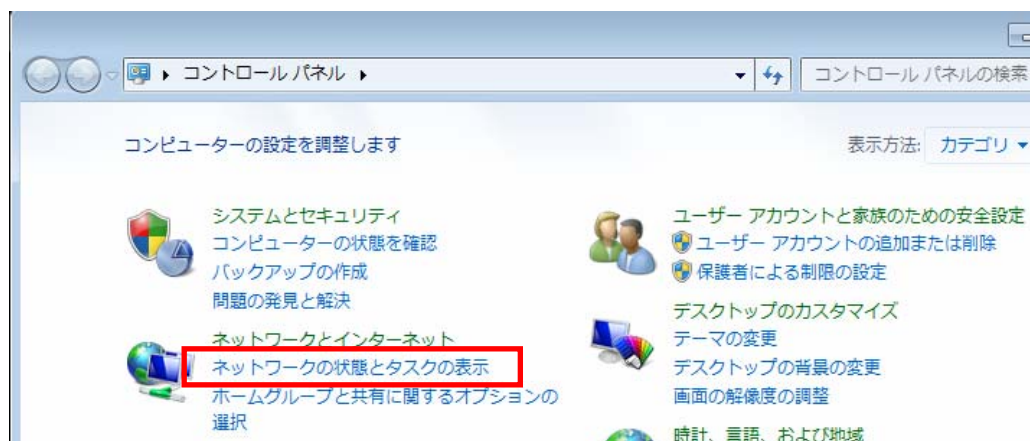
■ Windows 7/Vista のとき

※手順では Windows 7 で説明していますが、Windows Vista も同じ手順となります。

1. ①「スタート」ボタンをクリックします。
②「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



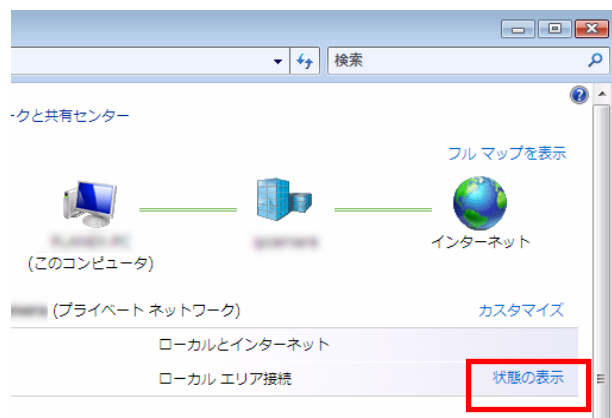
※Windows 7 でアイコン表示の場合や、Windows Vista でクラシック表示画面の場合は、
「ネットワークと共有センター」をクリックします。

3. Windows 7 のとき



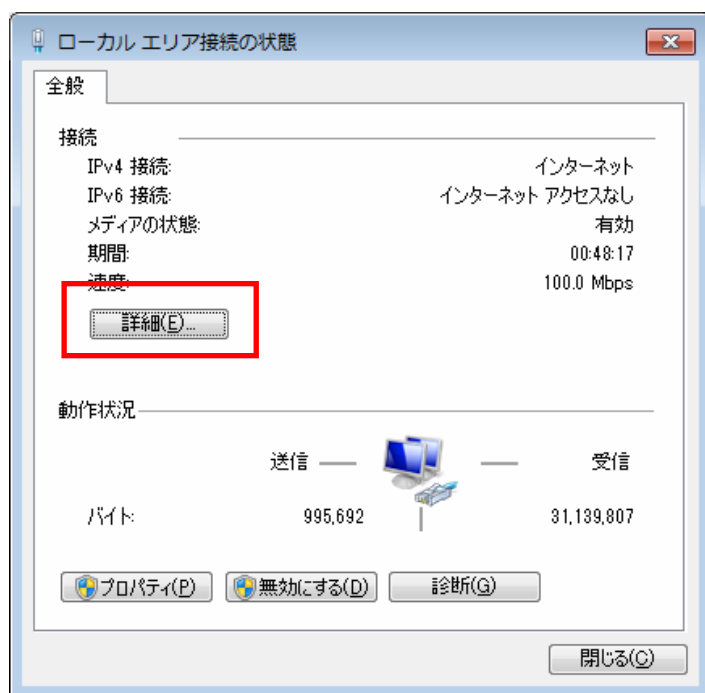
「ローカルエリア接続」をクリックします。

Windows Vista のとき

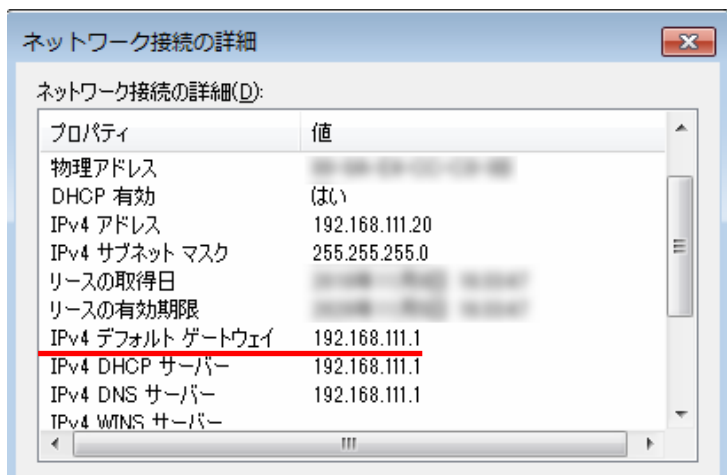


「状態の表示」をクリックします。

4. 「詳細」をクリックします。



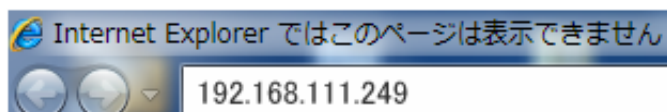
5. ネットワーク接続の詳細画面に表示された「IPv4 デフォルト ゲートウェイ」の IP アドレスを確認し、以下のようにメモを取ります。



→上記の画面のように「IPv4 デフォルト ゲートウェイ」が「192.168.111.1」のときは、
「192.168.111.249」とメモに取ります。

例) 「192.168.3.1」ときは、「192.168.3.249」となります。

6. WEB ブラウザを起動し、アドレス欄に手順 4 でメモした IP アドレスを入力して、<Enter>を押します。



※左記の画面はサンプルです。

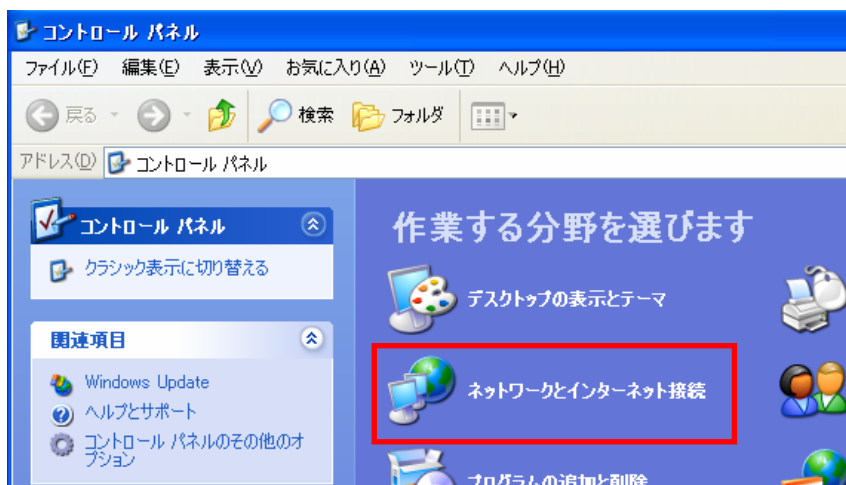
7. 「4.1 設定画面の表示方法」の手順 3 に戻ります。

■ Windows XP のとき

1. ①「スタート」ボタンをクリックします。
②「コントロールパネル」をクリックします。

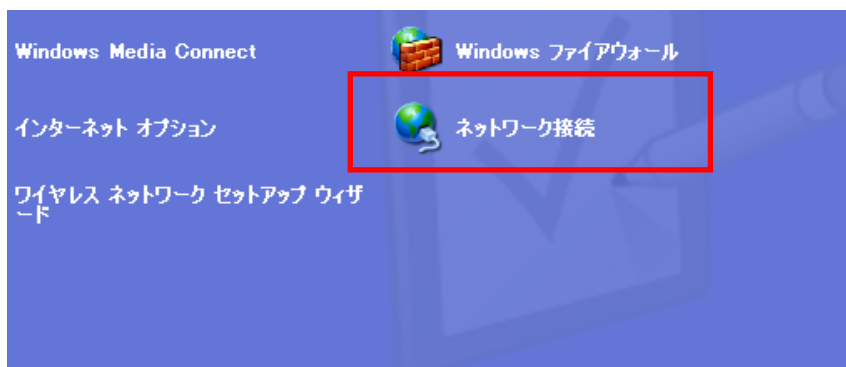


2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

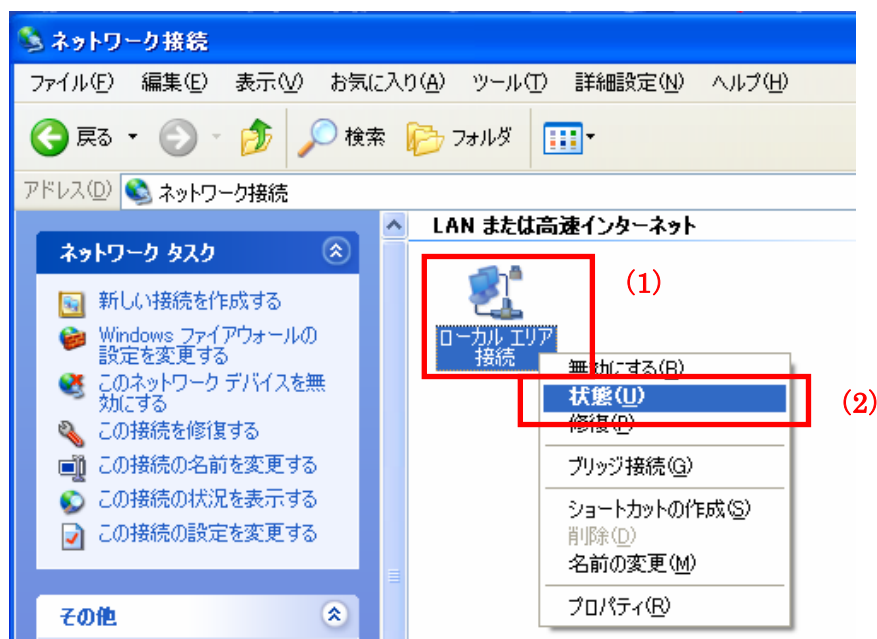


※クラシック表示のときは、「ネットワーク接続」をダブルクリックし、手順 4 に進みます。

3. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



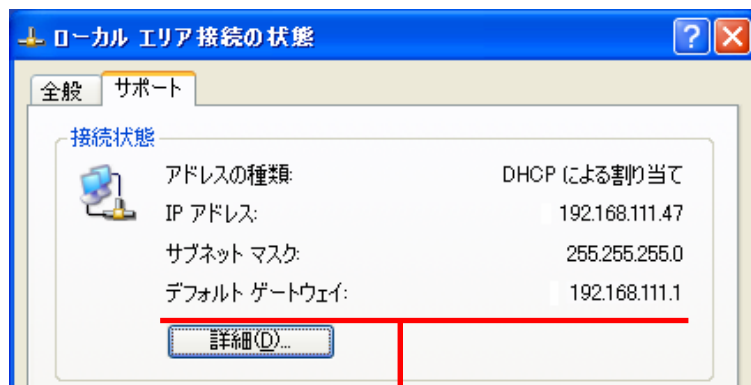
4. ①「ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックします。
②「状態」をクリックします。



5. 「サポート」タブをクリックします。



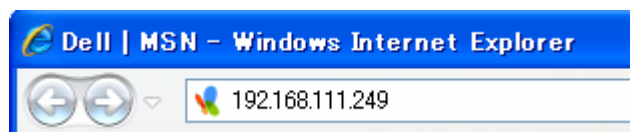
6. ネットワーク接続の詳細画面に表示された「デフォルト ゲートウェイ」の IP アドレスを確認し、以下のようにメモを取ります。



上記の画面のように「IPv4 デフォルト ゲートウェイ」が「192.168.111.1」のときは、
「192.168.111.249」とメモに取ります。

例) 「192.168.3.1」ときは、「192.168.3.249」となります。

7. WEB ブラウザを起動し、アドレス欄に手順 6 でメモした IP アドレスを入力して、<Enter>を押します。



※左記の画面はサンプルです。

8. 「4.1 設定画面の表示方法」の手順 3 に戻ります。

■ Mac OS X のとき

1. ①「アップルメニュー」をクリックします。
②「システム環境設定」をクリックします。



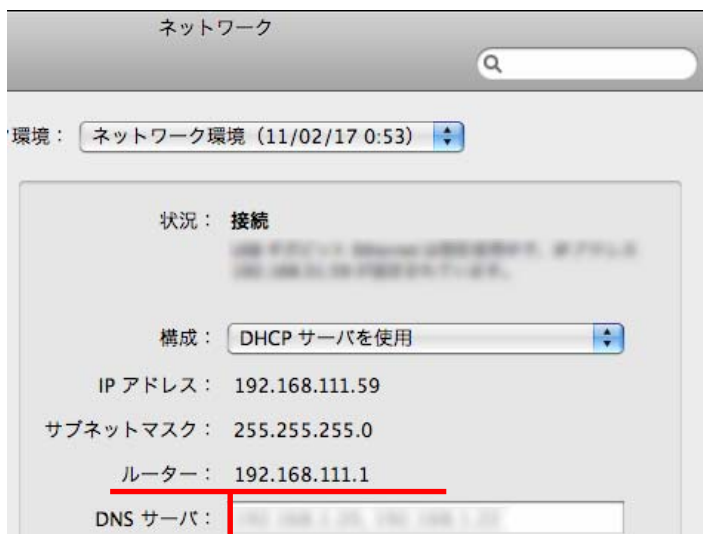
2. 「ネットワーク」をクリックします。



3. 画面左の「Ethernet...」をクリックします。

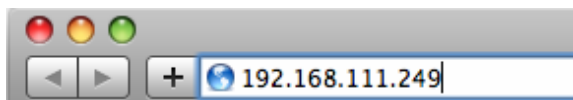
※Mac OS X 10.4 のときは、「表示」欄から「(内蔵)Ethernet」を選択し、「TCP/IP」タブをクリックします。

4. ネットワーク接続の詳細画面に表示された「ルータ」の IP アドレスを確認し、以下のようにメモを取ります。



→上記の画面のように「ルータ」が「192.168.111.1」のときは、「192.168.111.249」とメモに取ります。
例) 「192.168.3.1」ときは、「192.168.3.249」となります。

5. WEB ブラウザを起動し、アドレス欄に手順 4 でメモした IP アドレスを入力して、<Enter>を押します。



※左記の画面はサンプルです。

6. 「4.1 設定画面の表示方法」の手順 3 に戻ります。

4.2 ネットワーク関連の設定

ここでは、ネットワーク関連の各種設定方法を説明します。

4.2.1 LAN 設定

ここでは、LAN 側の設定方法を説明します。

- (1) [ネットワーク]をクリックします。
- (2) [LAN セットアップ]をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

The screenshot shows the web interface for the MZK-SC300D device. The top navigation bar includes 'ステータス' (Status), 'ネットワーク' (Network), '(1) 無線LAN' (Wireless LAN), and '管理' (Management). The 'ネットワーク' tab is selected. On the left sidebar, 'LAN セットアップ' (LAN Setup) is highlighted with a red box and labeled (2). The main content area is titled 'LAN セットアップ' and contains the following settings:

LAN設定	
IPアドレス	192.168.1.249
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0
DHCPモード	自動
DHCPリース期間	480 (1 ~ 10080分)
IPアドレス範囲	192.168.1.100 - 192.168.1.200

At the bottom of the form are buttons for '適用' (Apply) and 'リセット' (Reset).

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

2. 各項目を設定します。設定後、[適用]をクリックします。



LANセッアップ

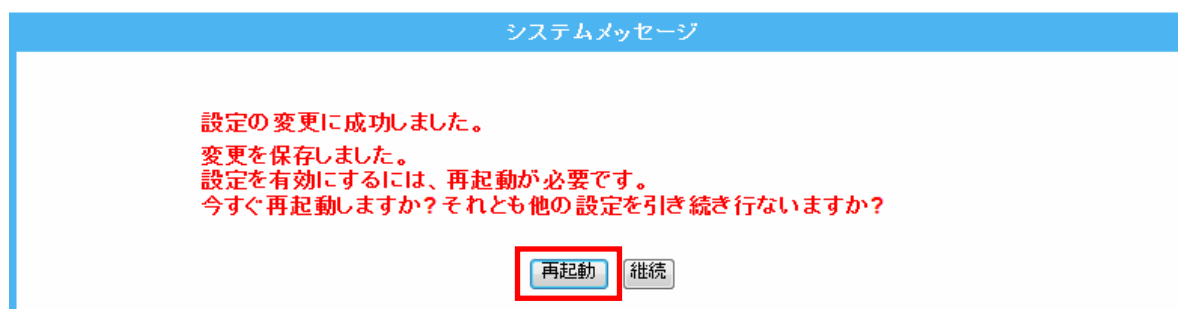
LANの各種設定を行います。

LAN設定

IPアドレス	192.168.1.249
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0
DHCPモード	自動
DHCPリース期間	480 (1 ~ 10080分)
IPアドレス範囲	192.168.1.100 - 192.168.1.200

適用 リセット

3. 設定が保存されました。[再起動]をクリックして、本製品を再起動させます。

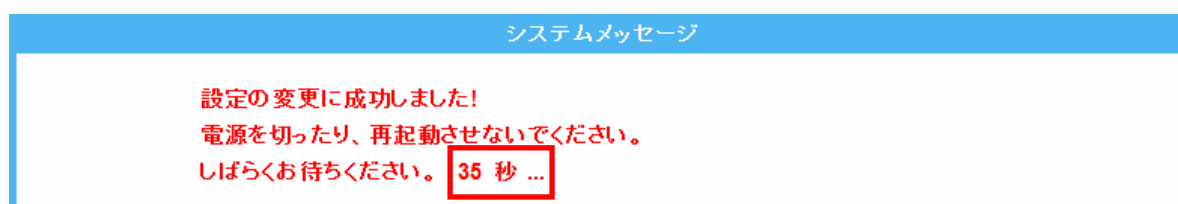


システムメッセージ

設定の変更に成功しました。
変更を保存しました。
設定を有効にするには、再起動が必要です。
今すぐ再起動しますか？それとも他の設定を引き続き行ないますか？

再起動 継続

4. 本製品が再起動します。カウントが「0」になるまでお待ちください。



システムメッセージ

設定の変更に成功しました！
電源を切ったり、再起動させないでください。
しばらくお待ちください。35 秒 ...

5. 設定画面に戻ります。

画面右上の  をクリックして、画面を閉じてください。

※エラー画面が表示されたときも同様に画面を閉じてください。

以上で設定の完了です。

注意: 設定を変更した後は、パソコンなど各ネットワーク機器は一度再起動してください。
変更した IP アドレスなどの値はメモなどに取って保管してください。

各項目の設定内容は以下の通りです。

項目名	動作
IP アドレス	本製品に設定する LAN 側の IP アドレスを入力します。 ※DHCP モードが「クライアント」のときは、設定できません。 ※初期設定:「192.168.1.249」
サブネットマスク	本製品に設定する LAN 側のサブネットマスクを入力します。 ※DHCP モードが「クライアント」のときは、設定できません。 ※初期設定:「255.255.255.0」
デフォルトゲートウェイ	本製品に設定するデフォルトゲートウェイを入力します。 ※DHCP モードが「クライアント」のときは、設定できません。 ※初期設定:「0.0.0.0」
DHCP モード	DHCP サーバ機能の使用を選びます。 自動:DHCP 機能の有効、無効を自動的に切り替えます。 サーバ:DHCP サーバとして起動します。 クライアント:別の DHCP サーバから IP アドレスを取得します。 無効:DHCP サーバ機能を無効にします。 ※初期設定:「自動」
DHCP リース期間(分)	DHCP サーバ機能が有効のとき、本製品が割り当てる IP アドレスを使用する時間を設定します。設定した時間を越えると、新たに IP アドレスを割り当てます。 ※DHCP モードが「クライアント」、「無効」のときは、設定できません。 ※初期設定:「480」分
IP アドレス範囲	DHCP サーバ機能が有効のとき、本製品が割り当てる IP アドレスの範囲を設定します。 ※DHCP モードが「クライアント」、「無効」のときは、設定できません。 ※初期設定:「192.168.1.100 ~ 192.168.1.200」
クライアントを表示する	DHCP モードが「サーバ」のとき、[クライアントを表示する]をクリックすると、接続中の DHCP クライアント一覧が表示されます。 ※DHCP モードが「自動」のときは、表示されません。 

固定 IP アドレスの設定	DHCP モードが「サーバ」のとき、[固定 IP アドレスの設定]をクリックすると、固定 DHCP の設定を行えます。 登録した MAC アドレスの機器には、常に同じ IP アドレスが割り当てられます。 ※DHCP モードが「自動」のときは、表示されません。 ※設定方法は、【固定 IP アドレスの設定】を参照。 ※最大 20 個まで登録できます。
---------------	---

【固定 IP アドレスの設定】

固定IPアドレス設定

固定IPアドレス接続の各種設定を行います。

固定IPアドレス設定

(1) ☐ 固定IPアドレスを有効にする

IPアドレス (2)

MACアドレス (3)

コメント (4)

(5)

固定IPアドレスリスト

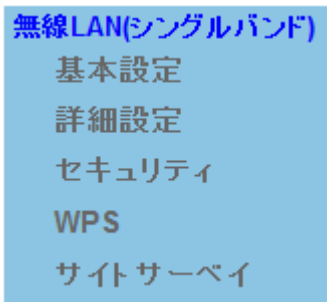
IPアドレス	MACアドレス	コメント	選択

- (1)「固定 IP アドレスを有効にする」にチェックを入れます。
- (2)固定 DHCP アドレスで使用する端末の IP アドレスを入力します。
- (3)固定 DHCP アドレスで使用する端末の MAC アドレスを入力します。
※入力方法：「00:11:22:33:44:55」のときは、「001122334455」と入力します。
- (4)端末名をコメントに入力します。
- (5)[適用]をクリックします。

4.3 無線 LAN 関連の設定

ここでは、無線 LAN 関連の設定方法を説明します。

無線 LAN 画面には、「基本設定」、「詳細設定」、「セキュリティ」、「WPS」、「サイトサーベイ」のメニューがあり、それぞれ左側のメニューから選ぶことができます。



各設定については、以下の説明を参照してください。

4.3.1 無線 LAN 通信モード

ここでは、無線 LAN の通信モード設定を説明します。

※本製品側面の周波数切替スイッチが「Manual」のときに設定できます。

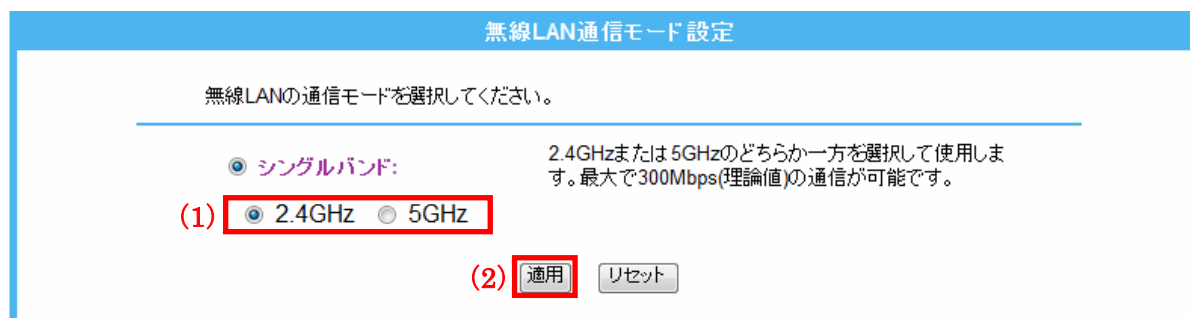
周波数切替スイッチについては、「2.3 各部の名称とはたらき」を参照してください。

- (1)[無線 LAN]をクリックします。
- (2)[無線 LAN 通信モード]をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。



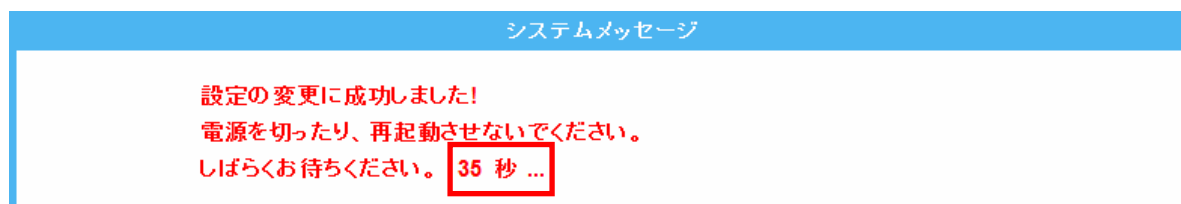
- 無線 LAN 通信モードを選びます。



- (1)「2.4GHz」または「5GHz」のどちらかを選びます。
- (2) [適用]をクリックします。

項目	動作
シングルバンド	2.4GHzまたは 5GHz のどちらか一方を選んで使用します。 最大で 300Mbps(理論値)の通信が可能です。

3. 設定が保存されました。本製品が再起動します。カウントが「0」になるまでお待ちください。



4. 設定画面に戻ります。

画面右上の  をクリックして、画面を閉じてください。

※エラー画面が表示されたときも同様に画面を閉じてください。

以上で設定の完了です。

4.3.2 基本設定

ここでは、ルータモード、AP モードでの無線 LAN の基本設定を説明します。

(無線の「チャンネル」を変更するときは、本項より設定を行ってください。)

注意： 本項で説明している無線 LAN 機能の基本設定内容は、全ての SSID で共通となります。SSID ごとに異なる設定はできません。

1. (1) [無線 LAN] をクリックします。

(2) [基本設定] をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。



2. 必要に応じて各項目を設定します。設定後、[適用]をクリックしてください。

無線基本設定

無線の基本設定をします。

無線基本設定

☐ 無線機能を無効にする

無線モード: 2.4 GHz (B+G+N) ▼

APモード: Client ▼ 仮想AP

ネットワークタイプ: インフラストラクチャ ▼

SSID: PCI 11n AP 2.4G

チャンネル幅: 40MHz ▼

チャンネル: Auto ▼

WMM: 有効 ▼

伝送速度: 自動 ▼

関連クライアント: 接続機器の表示

適用 リセット

3. 設定が保存されました。[再起動]をクリックして、本製品を再起動させます。

システムメッセージ

設定の変更に成功しました。
変更を保存しました。
設定を有効にするには、再起動が必要です。
今すぐ再起動しますか？それとも他の設定を引き続き行ないますか？

再起動 継続

4. 本製品が再起動します。カウントが「0」になるまでお待ちください。

システムメッセージ

設定の変更に成功しました！
電源を切ったり、再起動させないでください。
しばらくお待ちください。35 秒 ...

5. 設定画面に戻ります。
画面右上の  をクリックして、画面を閉じてください。
※エラー画面が表示されたときも同様に画面を閉じてください。

以上で設定の完了です。

各設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
無線機能を無効にする	チェックを入れると無線が無効になります。 ※無効にすると無線 LAN 接続不可になりますのでご注意ください。 ※初期設定:「有効」
無線モード	無線モードを選びます。 【5GHz のとき】 「5GHz(A)」:IEEE802.11a のみで通信します。 「5GHz(N)」:IEEE802.11n のみで通信します。 「5GHz(A+N)」:IEEE802.11 a および IEEE802.11n で通信します。 通常は、ここを選びます。 ※初期設定:「5GHz(A+N)」 【2.4GHz のとき】 「2.4GHz(B)」:IEEE802.11b のみで通信します。 「2.4GHz(G)」:IEEE802.11g のみで通信します。 「2.4GHz(N)」:IEEE802.11n のみで通信します。 「2.4GHz(B+G)」:IEEE802.11b および IEEE802.11g で通信します。 「2.4GHz(G+N)」:IEEE802.11g および IEEE802.11n で通信します。 「2.4GHz(B+G+N)」:IEEE802.11b、IEEE802.11g および IEEE802.11n で通信します。通常は、ここを選びます。 ※初期設定:「2.4GHz(B+G+N)」
ネットワークタイプ	「インフラストラクチャ」または「アドホック」から選びます。 ※初期設定:「インフラストラクチャ」
SSID	無線 LAN で特定のネットワークを指定するためのグループ名のことを指し、同一の SSID の無線 LAN 機器同士で通信します。 ここでは、接続先の SSID が表示されます。 ※初期設定: 「2.4GHz : PCI 11n AP 2.4G」 「5GHz : PCI 11n AP 5G」
WMM	IEEE 802.11 でのワイヤレスネットワークを特徴とする基本的な品質を提供します。 「無線モード」で「5GHz(N)」、「5GHz(A+N)」、「2.4GHz(N)」、「2.4GHz(G+N)」、「2.4GHz(B+G+N)」が選択され IEEE802.11n で通信するときは、「WMM」は強制的に「有効」になります。 ※初期設定:「有効」

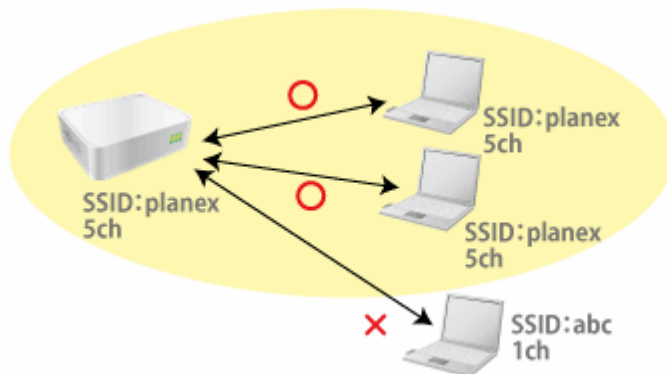
伝送速度	伝送速度に制限を掛けるとき、1M～54M、MCS0～MCS15 の範囲で設定します。通常は「自動」にします。 ※初期設定:「自動」
------	--

ワンポイント

チャンネルについて

同一の SSID 内で無線通信するには、チャンネルを同じにする必要があります。本製品のマルチ SSID 機能では、1 つのチャンネルを共通で使用します。

複数の無線 LAN アクセスポイントを設置して複数の SSID(無線 LAN グループ)を構成する場合は、アクセスポイント毎に別のチャンネルを設定しますが、アクセスポイント間の電波の干渉をさけるために、それぞれのチャンネルは 1/6/11 など 5ch 程度離れたチャンネルに設定する必要があります。



4.3.3 詳細設定

ここでは、無線 LAN の詳細設定を説明します。

※本設定は通常変更する必要はありません。

1. (1) [無線 LAN]をクリックします。
(2) [詳細設定]をクリックしてください。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。



2. 必要に応じて各項目を設定します。設定後、[適用]をクリックしてください。

無線詳細設定 - 無線LAN2

これらの設定は、無線LANに関して十分な知識を備えて、APIにおよぼす影響を踏まえたうえで設定変更を行ってください。通常、設定の変更は必要ありません。

無線詳細設定

フラグメントしきい値	2346	(256-2346)
RTSしきい値	2347	(0-2347)
ビーコン間隔	100	(20-1024 ms)
プリアンブルタイプ	☒ Long Preamble	☐ Short Preamble
IAPP	☒ 有効	☐ 無効
Protection	☐ 有効	☒ 無効
Aggregation	☒ 有効	☐ 無効
Short GI	☒ 有効	☐ 無効
WLAN Partition	☐ 有効	☒ 無効
STBC	☐ 有効	☒ 無効
20/40MHz Coexist	☐ 有効	☒ 無効
TX Beamforming	☐ 有効	☒ 無効
RF Output Power	☒ 100%	☐ 70% ☐ 50% ☐ 35% ☐ 15%

3. 設定が保存されました。[再起動]をクリックして、本製品を再起動させます。

システムメッセージ

設定の変更に成功しました。
変更を保存しました。
設定を有効にするには、再起動が必要です。
今すぐ再起動しますか？それとも他の設定を引き続き行ないますか？

4. 本製品が再起動します。カウントが「0」になるまでお待ちください。

システムメッセージ

設定の変更に成功しました！
電源を切ったり、再起動させないでください。
しばらくお待ちください。35 秒 ...

5. 設定画面に戻ります。
画面右上の  をクリックして、画面を閉じてください。
※エラー画面が表示されたときも同様に画面を閉じてください。

以上で設定の完了です。

各設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
フラグメントしきい値	フラグメントしきい値を 256～2346 の間で設定します。 設定したサイズよりも大きなパケットを送信するとき、パケットを分割して、送信します。 ※通常は初期設定で使⽤します。 ※初期設定:「2346」
RTS しきい値	RTS しきい値を 0～2347 の間で設定します。 RTS しきい値とは、本製品が無線 LAN 機器へパケットを送信する前に、同一ネットワーク内 (SSID が同じ無線 LAN 機器) へ送信する RTS (Request To Send: 送信要求) 信号を送信するかどうかを決めるための境界値 (= しきい値) のことです。 ※通常は初期設定で使⽤します。 ※初期設定:「2347」
ビーコン間隔	ビーコン間隔を 20～1024 の間で設定します。 ビーコンとは無線ネットワークを同期させるためにアクセスポイントから一定間隔で送信するパケットのことです。 ビーコン間隔を小さくすると、クライアントの接続効率が上がりますが、通信効率が下がります。 ※通常は初期設定で使⽤します。 ※初期設定:「100」
プリアンブルタイプ	「Long Preamble」、「Short Preamble」から選びます。 「Short Preamble」のとき、無線 LAN 間の通信速度が速くなりますが、Short Preamble に対応していないクライアントのとき、通信できなくなる恐れがあります。この場合は、「Long Preamble」に設定してください。 ※「5GHz」のときは表示されません。 ※初期設定:「Long Preamble」
IAPP	複数の無線 AP をまたぐ場合、同一の IP アドレスを維持します。 通常は「有効」のまま使⽤します。 ※初期設定:「有効」
Protection	無線 LAN 子機との通信に RTS/CTS フロー制御を行う場合有効にします。接続する無線 LAN 子機が少ない場合は、「無効」、多い場合は、「有効」にすると、通信速度が向上する場合があります。 ※初期設定:「無効」
Aggregation	複数のパケット群のグループ化と帯域の増加のための送信を有効化します。 ※初期設定:「有効」
Short GI	通信を高速化する Short GI 機能を有効にします。 ※初期設定:「有効」です。

WLAN Partition	無線 LAN の接続機器同士の通信を遮断します。 「有効」にした場合、ルータに接続されたプリンタなど、利用ができなくなります。 ※初期設定:「無効」
STBC	通信路情報 (CSI) を必要としない、時空間ブロック符号 (STBC) を有効にします。 ※初期設定:「無効」
20/40MHz Coexist	20/40MHz 共存方式を設定にします。 「有効」にすると、「20MHz」と「40MHz」を混在させます。 通常は「無効」のまま使用します。 ※「5GHz」のときは表示されません。 ※初期設定:「無効」
TX Beamforming	通信品質を向上させます。 ※初期設定:「無効」
RF Output Power	出力強度を設定します。 「100%」、「70%」、「50%」、「35%」、「15%」から選びます。 ※初期設定:「100%」

4.3.4 セキュリティの設定

ここでは、セキュリティの設定を説明します。

接続先のセキュリティ情報が表示されます。

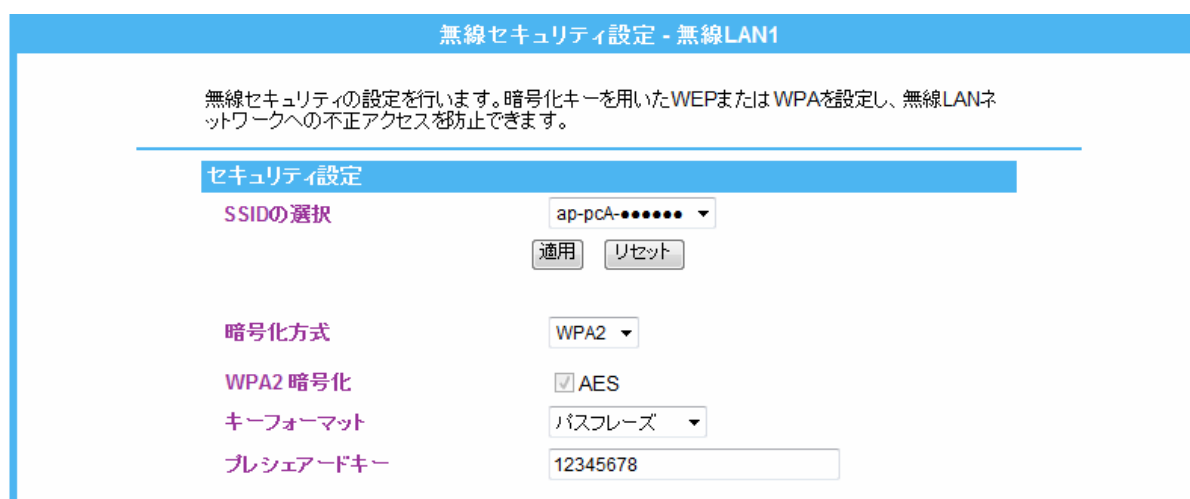
- (1) [無線 LAN]をクリックします。
- (2) [セキュリティ]をクリックしてください。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。



- 接続先のセキュリティ情報を確認します。

■WPA/WPA2 で接続したとき



各項目は以下の通りです。

項目名	動作
SSID の選択	接続先の SSID が表示されます。
暗号化方式	接続先の暗号化方式が表示されます。
キーフォーマット	接続先のキーフォーマットが表示されます。
プレシェードキー	接続先のプレシェードキーが表示されます。

■ WEP で接続したとき

無線セキュリティ設定 - 無線LAN1

無線セキュリティの設定を行います。暗号化キーを用いたWEPまたはWPAを設定し、無線LANネットワークへの不正アクセスを防止できます。

セキュリティ設定

SSIDの選択

ap-pcA-●●●●●● ▼

適用

リセット

暗号化方式

WEP ▼

認証方式

☐ オープン ☐ 共有 ☒ 自動

キー長

64-bit ▼

キーフォーマット

ASCII (5文字) ▼

暗号キー

各項目は以下の通りです。

項目名	動作
SSID の選択	接続先の SSID が表示されます。
暗号化方式	接続先の暗号化方式が表示されます。
認証方式	接続先の認証方式が表示されます。
キー長	接続先のキー長が表示されます。
キーフォーマット	接続先のキーフォーマットが表示されます。
暗号キー	接続先の暗号キーが「*」で表示されます。

4.3.5 WPS の設定

本製品をゲーム機や映像機器、パソコンなどと無線 LAN で接続する手順を説明します。

※複数の本製品を使用するときは、先に重複しない IP アドレスを変更してください。

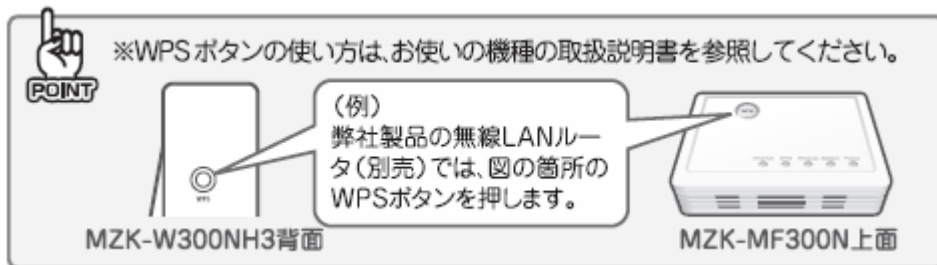
- 本体の WPS ボタンを使って接続するときは、【WPS ボタンのとき】(P49)をご参照ください。
- 画面を使って WPS 接続するときは、【PBC 方式のとき】(P51)をご参照ください。
- PIN コードを使って接続するときは、【PIN 方式のとき】(P53)をご参照ください。

【WPS ボタンのとき】

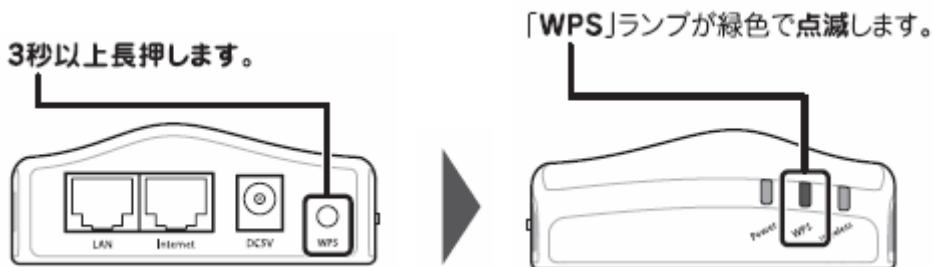
ここでは、WPS ボタンを使って WPS 接続する方法を説明します。

⇒ 「スタートガイド STEP2 親機につなげる(WPS ボタン編)」にも本設定の説明がありますので合わせて参照してください。

1. 無線 LAN ルータ(親機)の WPS ボタンを押し、2 分以内に次の操作を行います。
※本手順では、無線 LAN ルータが WPS に対応している必要があります。
※WPS ボタンの使い方は、お使いの機種取扱説明書を参照してください。

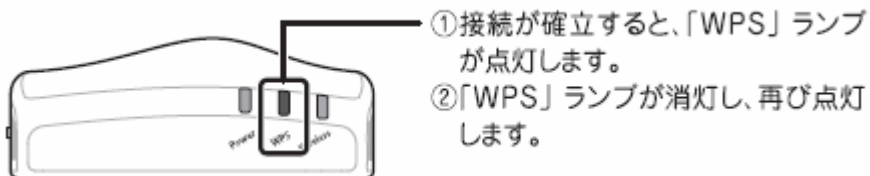


2. 本製品背面の「WPS」ボタンを 3 秒以上なが押しします。「WPS」ランプが緑色で点滅します。



※2 分以内に次の手順を行ってください。

3. 接続が確立すると、「WPS」ランプが点灯→消灯し、再び点灯します。



4. 本製品に接続している AC アダプタを取り外します。

以上で設定の完了です。

ワンポイント

- ・ WPS ランプが点灯のときは、まだ接続されていません。
- ・ WPS ランプが点灯しないときは、再度 WPS ボタンを押してください。
- ・ 2 分以上経過しても接続が確立しないときは、はじめからやり直してください。

【PBC 方式のとき】

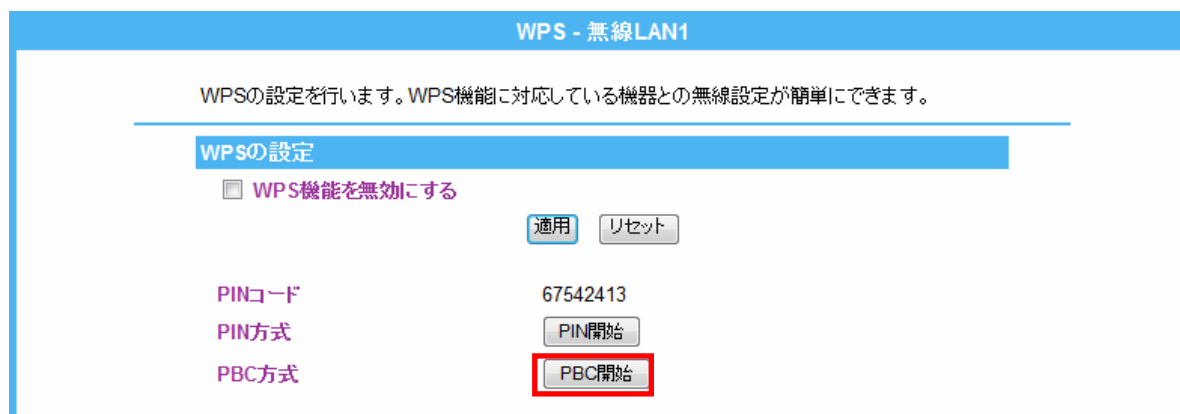
ここでは、画面から WPS 接続する方法を説明します。

1. (1) [無線 LAN]をクリックします。
(2) [WPS]をクリックします。

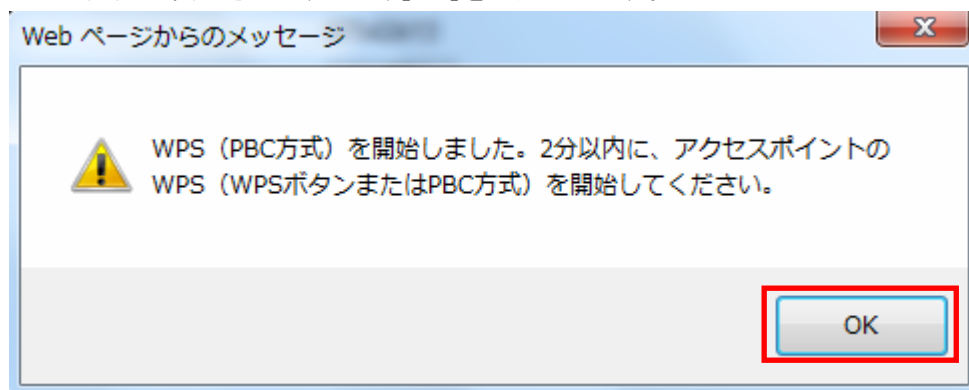
※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。



2. [PBC 開始]をクリックします。



3. 以下の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。

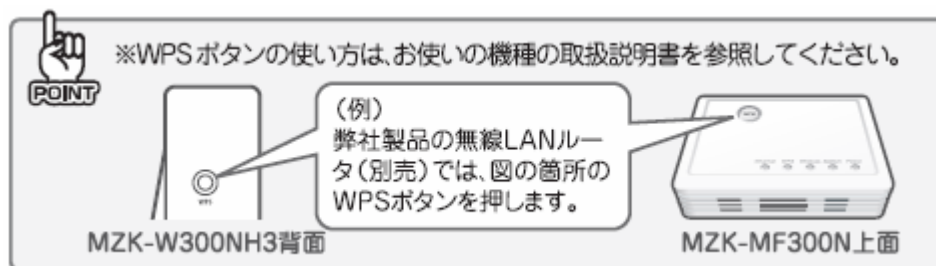


4. 無線 LAN 親機の WPS ボタンを押します。

※「WPS ボタン」の有無や位置については、機器ごとに異なります。

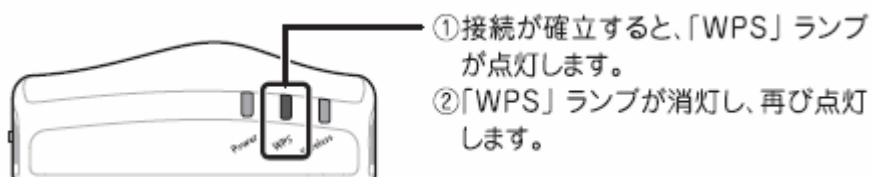
詳細はお使いの機種種の取扱説明書を参照してください。

例)



何も操作せずに、30 秒～2 分ほどお待ちください。

5. 接続が確立すると、「WPS」ランプが点灯→消灯し、再び点灯します。



6. 本製品に接続している AC アダプタを取り外します。

以上で設定の完了です。

【PIN 方式のとき】

ここでは、相手側機器で PIN コードを入力する方法を説明します。

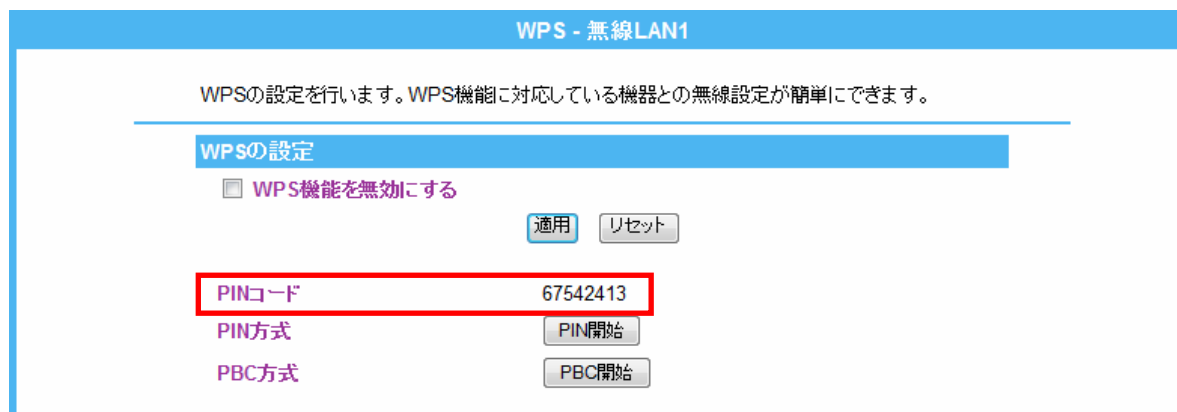
1. (1) [無線 LAN]をクリックします。
(2) [WPS]をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。



2. 本製品の PIN コードを親機の設定画面で入力します。

※PIN コードの入力方法は、お使いの機種種の取扱説明書を参照してください。



3. [PIN 開始]をクリックします。

WPS - 無線LAN1

WPSの設定を行います。WPS機能に対応している機器との無線設定が簡単にできます。

WPSの設定

☐ WPS機能を無効にする

適用 リセット

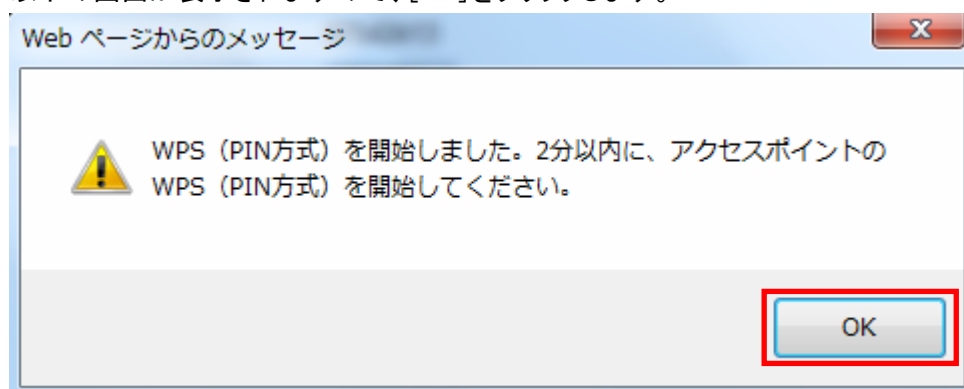
PINコード 67542413

PIN方式 **PIN開始**

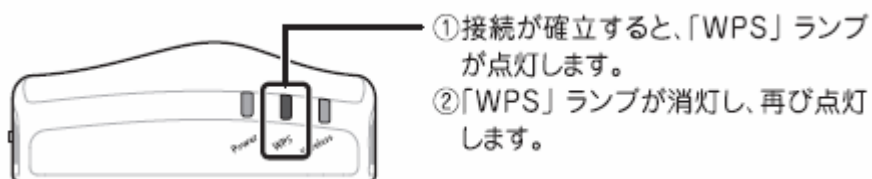
PBC方式 PBC開始

何も操作せずに、30 秒～2 分ほどお待ちください。

4. 以下の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。



5. 親機側の PIN コード接続を開始します。
6. 接続が確立すると、「WPS」ランプが点灯→消灯し、再び点灯します。



6. 本製品に接続している AC アダプタを取り外します。

以上で設定の完了です。

4.3.6 サイトサーベイ

ここでは、サイトサーベイによる無線 LAN の設定を行います。

本手順をはじめる前に、接続先の無線 LAN ルータ(または無線 LAN アクセスポイント)のセキュリティ情報を確認して、以下の表に記入します。

	名称	接続先のセキュリティ情報
(イ)	SSID(接続名)	
(ロ)	認証タイプ	☐ WEP ☐ WPA ☐ WPA2
(ハ)	キーの長さ	☐ 64-bit ☐ 128-bit ※表の(ロ)が「WEP」のとき
(ニ)	キーフォーマット	☐ 16 進数(Hex) ☐ 文字列(ASCII・パスフレーズ)
(ホ)	暗号化キー	

- (1) [無線 LAN] をクリックします。
- (2) [サイトサーベイ] をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。



2. 設定します。

サイトサーベイ - 無線LAN1

接続可能なAPのSSIDを表示します。接続先のSSIDが表示されない場合は、[更新]ボタンをクリックしてください。

SSID	BSSID	チャンネル	タイプ	暗号化	強度	選択
XXXXXXXXXX-XXXXXX	00:11:22:33:44:55	2 (B+G+N)	AP	WPA-PSK/WPA2-PSK	72	☒ (1)
XXXXXXXXXX	00:11:22:33:44:55	2 (B+G+N)	AP	WEP	72	☐
XXXXXXXXXX	00:11:22:33:44:55	11 (B+G)	AP	WEP	24	☐

(2)

(1) 冒頭で記入した表を参照し、(イ)に記入した SSID(接続名)を「AP 一覧」から選びます。

(2) [次へ]をクリックします。

※SSID(接続名)が表示されないときは、[更新]をクリックして、再検索してください。

※上記を行っても SSID(接続名)が表示されないときは、無線 LAN ルータの電源が入っているか、または調べた SSID(接続名)に誤りがないか確認してください。

※無線 LAN ルータ側の設定で、SSID(接続名)の通知を無効(ステルスまたは ANY 接続拒否)にしているときは、「SSID」欄に調べた SSID(接続名)を直接入力してください。

※上記の画面がエラーで表示されるときは、ログインし直してください。

3. 無線セキュリティの設定を行います。

- 表の(ロ)認証タイプが「WEP」のときは、【WEP のとき】(P57)をご参照ください。
- 表の(ロ)認証タイプが「WPA」／「WPA2」のときは、【WPA/WPA2 のとき】(P58)をご参照ください。

4. 「Please wait…」と表示されますので、しばらく待ちます。

サイトサーベイ - 無線LAN1

Please wait...

5. WEB ブラウザが「表示できません」などと表示されますが、画面右上の をクリックし、WEB ブラウザを閉じます。

以上で設定の完了です。

AC アダプタと LAN ケーブルを一旦取り外し、ゲーム機やネットワークテレビに本製品を接続してください。

【WEP のとき】

サイトサーベイ - 無線LAN1

無線セキュリティの設定を行います。暗号化キーを用いたWEPまたはWPAを設定し、無線LANネットワークへの不正アクセスを防止できます。

暗号化方式	WEP	
キー長	64-bit	(1)
キーフォーマット	ASCII	(2)
キー設定		(3)
	戻る	接続 (4)

- (1) 「キー長」で表の(ハ)に記入したキーの長さを選びます。
- (2) 「キーフォーマット」で表の(ニ)に記入したキーフォーマットを選びます。
- (3) 「キー設定」で表の(ホ)に記入した暗号化キーを入力します。
- (4) [接続]をクリックします。

「4.3.6 サイトサーベイ」の手順 4 に進みます。

【WPA/WPA2 のとき】

サイトサーベイ - 無線LAN1

無線セキュリティの設定を行います。暗号化キーを用いたWEPまたはWPAを設定し、無線LANネットワークへの不正アクセスを防止できます。

暗号化方式

WPA2 暗号化

キーフォーマット

プレシェアードキー

WPA2 ▼

☒ AES

パスフレーズ ▼ (1)

(2)

戻る 接続 (3)

(1) 「キーフォーマット」で表の(ニ)に記入したキーフォーマットを選びます。

(2) 「プレシェアードキー」で表の(ホ)に記入した暗号化キーを入力します。

(3) [接続]をクリックします。

「4.3.6 サイトサーベイ」の手順 4 に進みます。

4.4 システム管理関連

ここでは、システム管理関連の設定方法を説明します。

管理画面には、「ユーザ設定」、「時刻設定」、「ダイナミック DNS」、「ファームウェア更新」、「設定情報」、「統計情報」、「システムログ」、「再起動」のメニューがあり、それぞれ左側のメニューから選ぶことができます。

ユーザ設定
時刻設定
ファームウェア更新
設定情報
統計情報
システムログ
再起動

各設定については、以下の説明を参照してください。

4.4.1 ユーザ名・パスワードの変更

ここでは、設定画面にログインするためのユーザ名、パスワードを設定する方法を説明します。

※ユーザ名を空欄にするとパスワードによる保護は設定できません。

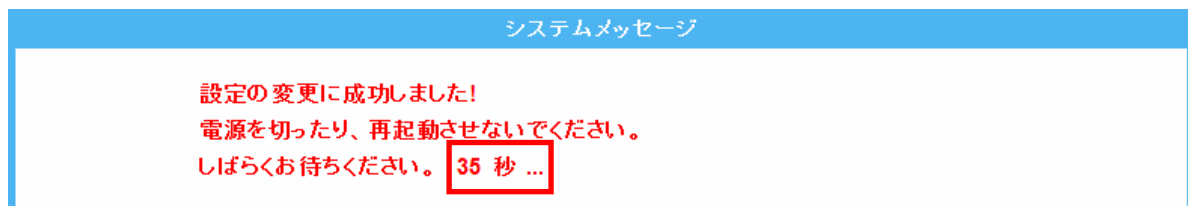
- (1) [管理]をクリックします。
- (2) [ユーザ設定]をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

- 設定します。

- (1) ユーザ名を入力します。
※初期設定:「admin」
- (2) 新しいパスワードを入力します。(最大文字数: 30)
- (3) 入力間違いを防ぐ為、手順(2)と同じパスワードを入力します。
- (4) [適用]を入力します。

3. 設定が保存されました。本製品が再起動します。カウントが「0」になるまでお待ちください。



4. 再起動後、ログイン画面が表示されます。

- (1) 変更したユーザ名を入力します。
- (2) 変更したパスワードを入力します。
- (3) [OK]をクリックします。



5. ログイン後、画面右上の  をクリックして、画面を閉じてください。

以上で設定の完了です。

4.4.2 時刻設定

ここでは、パソコンと同期または NTP サーバを利用し、時刻を設定する方法を説明します。

1. (1) [管理]をクリックします。
(2) [時刻設定]をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

The screenshot shows the management interface for the PCI MZK-SC300D device. The top navigation bar includes the PCI logo, the model name 'MZK-SC300D', and language options '日本語' and '適用'. Below this, a secondary navigation bar contains tabs for 'ステータス', 'ネットワーク', '無線LAN', and '管理'. The '管理' tab is highlighted with a red box and labeled with a red '(1)'. On the left side, a sidebar menu lists various settings: 'セットアップウィザード', 'ユーザ設定', '時刻設定', 'ファームウェア更新', '設定情報', '統計情報', 'システムログ', and '再起動'. The '時刻設定' option is highlighted with a red box and labeled with a red '(2)'. The main content area is titled 'パスワード' and contains instructions for setting a password for login. It includes a section for 'ユーザアカウントの設定' with input fields for 'ユーザ名', '新しいパスワード', and 'パスワードの確認', along with a note about the maximum password length (30 characters) and buttons for '適用' and 'リセット'.

2. 設定します。設定後、[適用]をクリックしてください。

時刻の設定

PCと同期またはNTPサーバの設定を行い、時刻を設定します。

時刻の設定

現在の時刻 2011 年 8 月 5 日 14 時 31 分 3 秒

タイムゾーンの選択 (GMT+09:00)東京 ▼

☐ NTP機能を有効にする

☐ 夏時間の自動調整を有効にする

NTPサーバ ☒ 203.117.180.36 - アジア太平洋 ▼

☐ (IPアドレス設定)

☐ (ドメイン名設定)

各設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
現在の時刻	現在の時刻を手動で入力します。 [PC と同期]をチェックすると、設定用パソコンの時刻と同期します。
タイムゾーン	タイムゾーンを選びます。 ※初期設定:「(GMT+09:00)東京」です。
NTP 機能	NTP 機能を有効にするときは、ここにチェックを入れます。 ※初期設定:「無効」
夏時間設定	夏時間(サマータイム)を調整するときは、「有効」にチェックを入れます。 ※NTP 機能を「有効」にしないとチェックできません。 ※初期設定:「無効」
NTP サーバ	NTP サーバを設定します。 地域を選ぶか、IP アドレスやドメイン名で NTP サーバを指定する事ができます。 ※初期設定:「203.117.180.36 - アジア太平洋」です。

3. 設定が保存されました。[再起動]をクリックして、本製品を再起動させます。

システムメッセージ

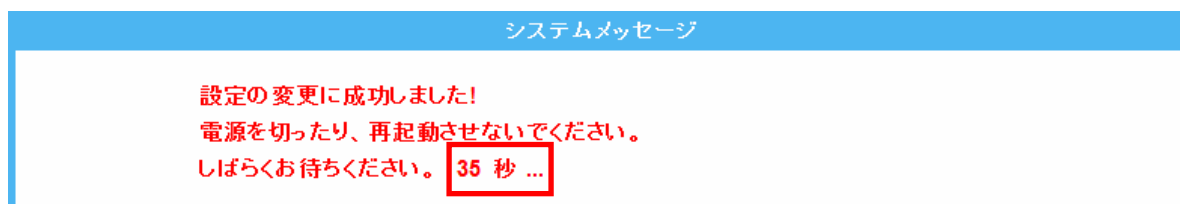
設定の変更に成功しました。

変更を保存しました。

設定を有効にするには、再起動が必要です。

今すぐ再起動しますか？それとも他の設定を引き続き行ないますか？

4. 本製品が再起動します。カウントが「0」になるまでお待ちください。



5. 設定画面に戻ります。

画面右上の  をクリックして、画面を閉じてください。

※エラー画面が表示されたときも同様に画面を閉じてください。

以上で設定の完了です。

4.4.3 ファームウェア更新

ここでは、ファームウェアを更新する方法を説明します。

下記弊社のホームページより最新のファームウェアがあるときはダウンロードできます。

<http://www.planex.co.jp/support/download/>

あらかじめ弊社ホームページから最新のファームウェアをダウンロードし、パソコンのハードディスクなどに保存しておいてください。

1. (1) [管理]をクリックします。

(2) [ファームウェア更新]をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

2. (1) [参照]をクリックして、保存した新しいファームウェアファイル指定し、[開く]をクリックします。
(2) [開始]をクリックします。

ファームウェア更新

インターネット経由またはファイルからファームウェアを更新します。更新中は電源を切らないでください。

インターネット経由で更新

ファイルから更新

ファームウェアバージョン

ファイル選択

MZK_SC300D_b12

(2)

※更新中は電源を切らないでください。

各設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
インターネット経由で更新	[開始]をクリックすると確認メッセージが出ますので、[OK]をクリックします。

3. 本製品が再起動します。カウントが「0」になるまでお待ちください。

システムメッセージ

ファームウェアを更新中です。
電源を切ったり、再起動させないでください。
しばらくお待ちください。 156 秒 ...

4. 画面右上の X をクリックして、画面を閉じてください。
※エラー画面が表示されたときも同様に画面を閉じてください。
5. ステータス画面で更新されたファームウェアバージョンを確認します。
※ステータス画面の表示方法については「6.1.1 ステータス」を参照してください

システム

稼働時間

0日0時2分23秒

ファームウェアバージョン

MZK_SC300D_b12

ファームウェア作成日時

2011/08/05 13:43:54

以上で設定の完了です。

4.4.4 バックアップ／リストア

ここでは、現在の設定情報をファイルに保存したり、ファイルに保存した情報を読み込み、設定を復元したりする方法を説明します。

1. (1)[管理]をクリックします。
(2)[設定情報]をクリックします。

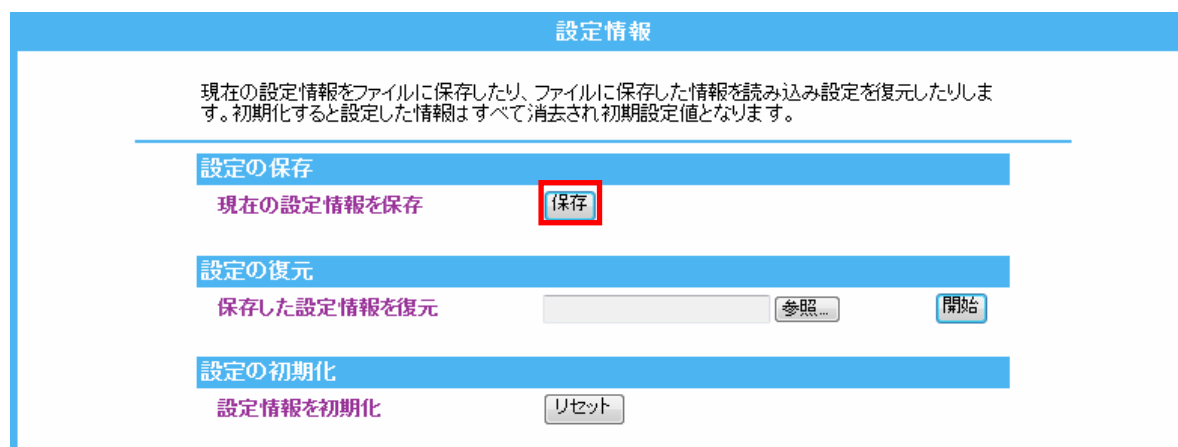
※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

The screenshot shows the web interface of the PCI MZK-SC300D device. At the top, there is a blue header bar with the PCI logo and the model name 'MZK-SC300D'. Below the header, there is a navigation bar with tabs: 'ステータス' (Status), 'ネットワーク' (Network), '無線LAN' (Wireless LAN), and '管理' (Management). The '管理' tab is highlighted with a red box and labeled with a red '(1)'. On the left side, there is a sidebar menu with various settings options: 'セットアップウィザード' (Setup Wizard), 'ユーザ設定' (User Settings), '時刻設定' (Time Settings), 'ファームウェア更新' (Firmware Update), '設定情報' (Settings Information), '統計情報' (Statistics), 'システムログ' (System Log), and '再起動' (Restart). The '設定情報' option is highlighted with a red box and labeled with a red '(2)'. The main content area is titled 'パスワード' (Password) and contains instructions for setting a password. It includes a section for 'ユーザアカウントの設定' (User Account Settings) with input fields for 'ユーザ名' (Username), '新しいパスワード' (New Password), and 'パスワードの確認' (Confirm Password). There are also buttons for '適用' (Apply) and 'リセット' (Reset).

2. 設定します。

【設定を保存するとき】

(1) [保存]ボタンをクリックします。



(2) 以下の画面が表示されますので、[保存(S)]をクリックして設定ファイルをハードディスクなどに保存します。



【設定を復元するとき】

(1) [参照]をクリックします。

(2) 予め保存した設定ファイルを指定した後、[開始]をクリックします。

(3) 本製品が再起動します。カウントが「0」になるまでお待ちください。

※「6.5.1 ユーザ名・パスワードの変更」で、ユーザ名・パスワードを変更している場合、ログイン画面が表示されます。ユーザ名/パスワードを入力し、[OK]をクリックします。

(4) 設定画面に戻ります。

画面右上の  をクリックして、画面を閉じてください。

※画面がエラーで表示されたときも同様に画面を閉じてください。

以上で設定の完了です。

4.4.5 初期化

ここでは、本製品の初期化する方法を説明します。

※初期化すると本製品の設定内容がすべて消去されます。初期化する前に必要な情報はメモなどに控えてください。

- (1) [管理]をクリックします。
- (2) [設定情報]をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

PCi MZK-SC300D 日本語 適用

ステータス ネットワーク 無線LAN **管理** (1)

セットアップウィザード
ユーザ設定
時刻設定
ファームウェア更新
設定情報 (2)
統計情報
システムログ
再起動

パスワード

設定画面にログインするためのユーザ名、パスワードを設定します。
ユーザ名を空欄にするとパスワードによる保護は設定できません。

ユーザアカウントの設定
半角文字を入力してください。

ユーザ名

新しいパスワード

パスワードの確認

(最大文字数:30)

適用 リセット

- (1) [リセット]をクリックします。
- (2) 「初期化設定に戻してもよろしいですか？」表示されますので[OK]をクリックします。

設定情報

現在の設定情報をファイルに保存したり、ファイルに保存した情報を読み込み設定を復元したりします。初期化すると設定した情報はすべて消去され初期設定値となります。

設定の保存

現在の設定情報を保存

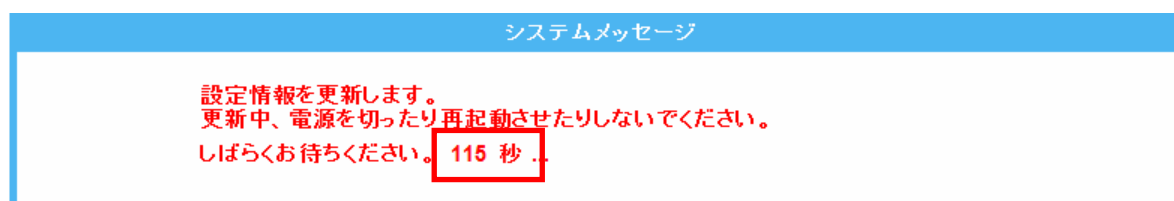
設定の復元

保存した設定情報を復元

設定の初期化

設定情報を初期化

3. 本製品が再起動します。カウントが「0」になるまでお待ちください。



※「4.4.1 ユーザ名・パスワードの変更」で、ユーザ名・パスワードを変更しているときや、IP アドレスを変更しているときには、ログイン画面が表示されます。
ユーザ名を「Admin」、パスワードを「password」と入力し、[OK]をクリックします。

4. 設定画面に戻ります。

画面右上の  をクリックして、画面を閉じてください。

※画面がエラーで表示されたときも同様に画面を閉じてください。

以上で設定の完了です。

4.4.6 統計情報

ここでは、統計情報を確認する方法を説明します。

パケットの送受信情報を表示します。

- (1) [管理]をクリックします。
- (2) [統計情報]をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

The screenshot shows the MZK-SC300D management interface. At the top, there's a header with the PCI logo and the model name. Below it, a navigation bar contains tabs: ステータス, ネットワーク, 無線LAN, and 管理. The '管理' tab is highlighted with a red box and a red circle with the number (1). On the left side, there's a sidebar menu with options: セットアップウィザード, ユーザ設定, 時刻設定, ファームウェア更新, 設定情報, 統計情報, システムログ, and 再起動. The '統計情報' option is highlighted with a red box and a red circle with the number (2). The main content area shows the 'パスワード' (Password) settings page, which includes instructions for setting a user name and password, and input fields for these details.

- 「統計情報」を確認します。

The screenshot shows the '統計情報' (Statistics) page. At the top, there's a header with the title '統計情報'. Below it, there's a sub-header 'パケットの送受信数をカウントします。'. The main content area is divided into two sections: '無線LAN1' and '有線LAN'. Each section has a table showing packet counts. The '無線LAN1' section shows 173 transmitted packets and 38839 received packets. The '有線LAN' section shows 306 transmitted packets and 505 received packets. At the bottom, there's a '更新' (Update) button.

無線LAN1	
送信したパケット数	173
受信したパケット数	38839

有線LAN	
送信したパケット数	306
受信したパケット数	505

※[更新]をクリックすると、最新の情報に更新します。

4.4.7 システムログ

ここでは、システムログの設定方法を説明します。

本製品のシステムログ情報を表示します。

1. (1)[管理]をクリックします。
(2)[システムログ]をクリックします。

※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。

The screenshot shows the web interface of the PCI MZK-SC300D device. At the top, there is a blue header with the PCI logo and the model name 'MZK-SC300D'. Below the header, there is a navigation bar with tabs: 'ステータス' (Status), 'ネットワーク' (Network), '無線LAN' (Wireless LAN), and '管理' (Management). The '管理' tab is highlighted with a red box and labeled with a red '(1)'. On the left side, there is a sidebar menu with various options: 'セットアップウィザード' (Setup Wizard), 'ユーザ設定' (User Settings), '時刻設定' (Time Settings), 'ファームウェア更新' (Firmware Update), '設定情報' (Setting Information), '統計情報' (Statistics Information), 'システムログ' (System Log), and '再起動' (Restart). The 'システムログ' option is highlighted with a red box and labeled with a red '(2)'. The main content area is titled 'パスワード' (Password) and contains instructions for setting a password. It includes a section for 'ユーザアカウントの設定' (User Account Settings) with input fields for 'ユーザ名' (Username), '新しいパスワード' (New Password), and 'パスワードの確認' (Confirm Password). There are also buttons for '適用' (Apply) and 'リセット' (Reset).

2. 設定します。

システムログ

システムログの出力設定、内容の確認をします。

システムログ

(1) ☒ システムログ機能を有効にする

(2) ☐ すべての情報 ☐ 無線 ☐ DoS
☐ リモートログを有効にする ログサーバのIPアドレス

(3)

(1)「システムログ機能を有効にする」にチェックを入れます。

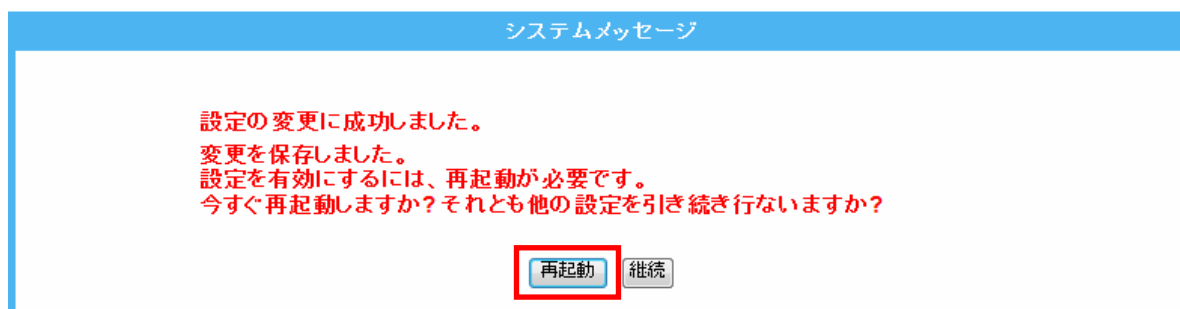
(2)出力したいログの項目にチェックを入れます。

(3)[適用]をクリックします。

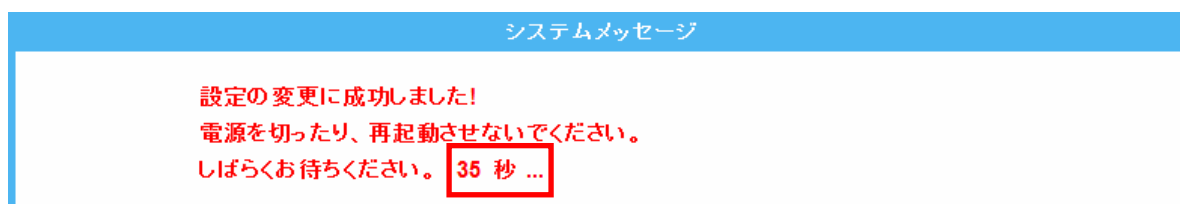
各設定項目内容は以下の通りです。

項目名	動作
無線	本製品に接続したネットワーク内のログを出力します。
DoS	外部からのネットワーク攻撃などの不正アクセスを出力します。
リモートログを有効にする	ログを外部のログサーバなどに出力します。 ※別途ログサーバ、syslog サーバが必要になります。
ログサーバの IP アドレス	ログサーバの IP アドレスを入力します。
更新	表示を更新します。
クリア	ログを消去します。

3. 設定が保存されました。[再起動]をクリックして、本製品を再起動させます。



4. 本製品が再起動します。カウントが「0」になるまでお待ちください。



5. 設定画面に戻ります。

画面右上の  をクリックして、画面を閉じてください。

※エラー画面が表示されたときも同様に画面を閉じてください。

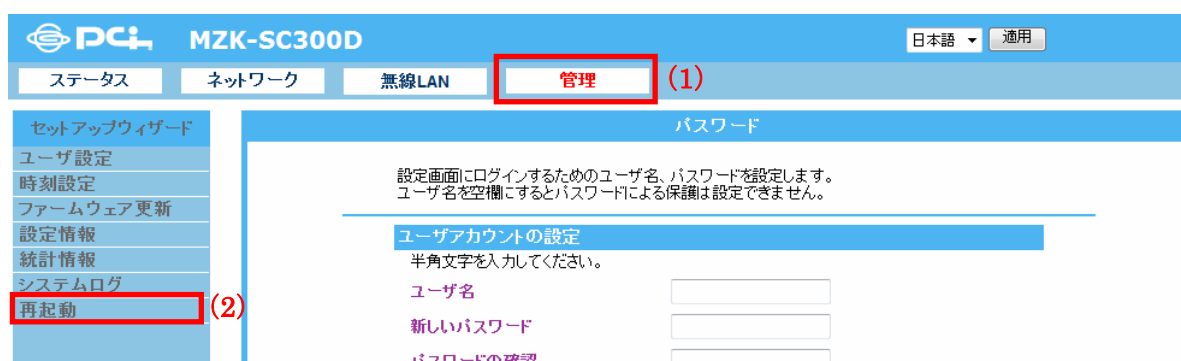
以上で設定の完了です。

4.4.8 再起動

ここでは、本製品を再起動する方法を説明します。

- (1) [管理]をクリックします。
(2) [再起動]をクリックします。

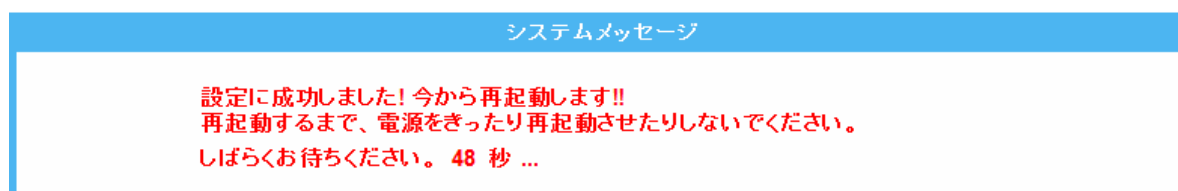
※設定画面の表示方法については「4.1 設定画面の表示方法」を参照してください。



- [再起動]をクリックします。



- 本製品が再起動します。カウントが「0」になるまでお待ちください。



- 設定画面に戻ります。
画面右上の  をクリックして、画面を閉じてください。
※エラー画面が表示されたときも同様に画面を閉じてください。

以上で完了です。

4.4.9 言語設定

ここでは、設定画面の言語設定について説明します。

1. (1) 設定画面右上のプルダウンメニューから「日本語」または「英語」を選びます。
(2) 「適用」をクリックします。



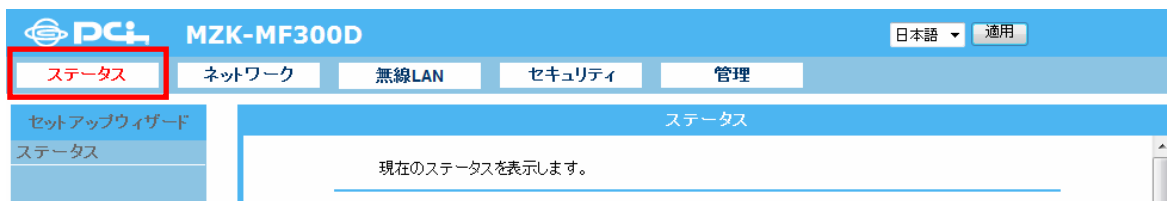
2. 言語が切り替わります。

4.5 ステータス関連

ここでは、ステータス関連の表示方法を説明します。

4.5.1 ステータス

1. [ステータス]をクリックします。



2. システム情報を確認します。

ネットワーク、ローカルネットワークの情報をすることができます。

ステータス	
現在のステータスを表示します。	
システム	
稼働時間	0日0時2分23秒
ファームウェアバージョン	MZK_SC300D_b12
ファームウェア作成日時	2011/08/05 13:43:54
無線LAN1の構成	
動作モード	インフラストラクチャ
無線モード	2.4 GHz (B+G+N)
SSID	PCI 11n AP 2.4G
チャンネル	8
暗号化方式	無効
BSSID	00:00:00:00:00:00
状態	検索中
TCP/IP の構成	
回線種別	固定IP
IPアドレス	192.168.1.249
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0
DHCPサーバ	自動
MACアドレス	00:00:00:00:00:00

第 5 章: 困ったときは

5.1 トラブルシューティング

もし本製品が正常に動作しないとき、販売店または弊社テクニカルサポートに連絡する前に、本章に記載されているトラブルシューティングをご確認ください。トラブルの解決に役立つ可能性があります。

症状	可能な解決策
電源が入らない	本製品の電源がはいらないときは、次の内容を確認してください。 ・ AC アダプタ、または USB 電源ケーブルが正しく接続されていますか？ ・ 同梱品以外のお製品の AC アダプタ、USB ケーブルを使用していませんか？ ・ 延長コードやタップを使用しないで電源をつないで見てください。 ・ 他のコンセント差込口に変えてみてください。 ・ 正しい電源、電圧で使用していますか？ それでも改善されないときは、恐れ入りますが、本製品の不具合の可能性がございますので、同梱の「はじめにお読みください」裏面記載の保証規定を必ずご確認ください、ご同意のうえで、修理を依頼してください。 ★同意頂けない場合は、ご購入の販売店にご返却ください。 但し、お客様の過失で製品にキズ、欠損、欠品などがある場合にはご返却できません。
設定画面にログインできない	設定画面にログインできないときは、次の内容を確認してください。 ・ セキュリティソフトウェアをご利用中の場合は、一時的に停止させていただき、再度お試しください。本製品の設定が終了しましたら、設定を元に戻してください。無効にする方法につきましては、セキュリティソフトの取扱説明書などをご確認ください。 ・ 設定するパソコンの IP アドレスが「自動取得」になっている必要があります。IP アドレスを手動で設定している場合は、「自動取得」に設定後、お試しください。 ・ Wireless ランプは点滅していますか？ ・ WEB ブラウザにプロキシサーバーの設定をしていませんか？ ・ WEB ブラウザでセキュリティを高く設定していませんか？ それでも改善されないときは、お手数ですが本製品を初期化していただき、改めてお試しください。 ⇒初期化の方法は、「5.2 初期化の方法」を参照してください。

インターネットに接続できない	インターネットに接続できないときは、次の内容を確認してください。 ・ 機器やケーブルが正しい場所に接続されていることを、「スタートガイド STEP3 ネットワーク機器をつなげる」を参照し、確認してください。 ・ 本製品の電源を入れ直してみてください。 ・ 本製品と親機（無線ルータなど）との間に距離がある、または障害物があるときは、障害物が無い所で親機に近づいて再度接続してください。 ・ 電子レンジの電磁波によって、無線通信が妨害される恐れがあります。無線通信は電子レンジから離れて接続してください。 ・ 親機に設定されている周波数（2.4GHzまたは 5GHz）を再度確認し、周波数切替スイッチが適切な場所に設定されているか確認してください。周波数切替スイッチを切り替えたときは、「スタートガイド STEP2」より再度本製品の設定を行ってください。 ・ ネットワーク機器側（Xbox 360 など）の IP アドレスの設定内容（自動取得または固定設定）を確認してください。固定設定にしているときは、無線 LAN ルータ側のネットワークに合った IP アドレスを設定する必要があります。 例えば、無線 LAN ルータの IP アドレスが「192.168.1.1」のときは、ネットワーク機器側（Xbox360 など）の IP アドレスを「192.168.1.XXX」※、サブネットマスクは「255.255.255.0」、ゲートウェイおよび DNS は「192.168.1.1」に設定してください。 ※「192.168.1.XXX」の「XXX」には、他の機器と重複しない「2～248」の値を設定してください。 ・ すべての機器の電源を OFF にして、60 分ほどそのままの状態にして改善するかお試しください。 ・ IP アドレスでホームページにアクセスできるか。 ※ブラウザのアドレスに「http://210.197.79.10」と入力して<Enter>キーを押して、弊社（プラネックス）のホームページが表示されるか確認してください。 ・ セキュリティソフトウェアをご利用中の場合は、一時的に停止させていただき、再度お試しください。本製品の設定が終了しましたら、設定を元に戻してください。無効にする方法につきましては、セキュリティソフトの取扱説明書などをご確認ください。 それでも改善されないときは、お手数ですが本製品を初期化後、セットアップウィザードをお試しください。 ⇒初期化の方法は、「5.2 初期化の方法」を参照してください。
-----------------------	--

無線 LAN がつながらない	無線 LAN がつながらないときは、次の内容を確認してください。 ・ 本製品と無線 LAN 子機との間に距離がある場合や、障害物がある場合は、障害物がない所で、本製品に近づけて、再度接続をお試しく下さい。 ・ 電子レンジや他通信機器の電磁波によって、無線通信が妨害される恐れがあります。無線通信は電子レンジや他通信機器から離れて接続してください。 ・ パソコンを再起動してください。 ・ 本製品の Wireless/WPS ランプ(LED ランプ)は有効になっていますか？ ・ 親機に設定されている SSID および無線 LAN セキュリティ設定と、本製品の設定が同じになっていますか？ ・ ルータ側の無線チャンネルを変更して改善されますか？ ・ 無線 LAN 通信モード(5GHz、2.4GHz)を確認してください。 それでも改善されないときは、お手数ですが本製品を初期化後、セットアップウィザードをお試しく下さい。 ⇒初期化の方法は、「5.2 初期化の方法」を参照してください。
----------------	--

5.2 初期化の方法.

次のようなときは、本製品を工場出荷時状態に戻していただき、再度設定をお試してください。

- ・ 接続方法、パソコン側の設定を見直しても、設定画面にログインできないとき
- ・ 接続方法、パソコン側の設定を見直しても、インターネットに接続できないとき
- ・ 本製品の IP アドレスを変更し、変更後の IP アドレスを忘れてしまったとき
- ・ お客様が設定された内容を元に戻したいとき

注意: 初期化すると本製品の設定内容がすべて消去されます。

初期化する前に必要な情報はメモなどに控えてください。

1. 本製品の電源がオンになっていることを確認します。
2. 本製品側面のリセットボタンを 5 秒以上長押しして、「Power」ランプが消灯→点滅したら、リセットボタンから離します。
3. しばらくそのままお待ちいただき、本製品が再起動したら初期化の完了です。

5.3 IP アドレスの設定

5.3.1 自動設定

パソコンの IP アドレスを DHCP サーバから取得する方法に設定します。
お使いの OS を参照してください。

- Windows 7 のとき..... [「5.3.1.1 Windows 7」](#)
- Windows Vista のとき..... [「5.3.1.2 Windows Vista」](#)
- Windows XP のとき..... [「5.3.1.3 Windows XP」](#)
- Mac OS X のとき..... [「5.3.1.4 Mac OS X」](#)

5.3.2 手動設定

パソコンの IP アドレスを手動で設定します。
お使いの OS を参照してください。

- Windows 7 のとき..... [「5.3.2.1 Windows 7」](#)
- Windows Vista のとき..... [「5.3.2.2 Windows Vista」](#)
- Windows XP のとき..... [「5.3.2.3 Windows XP」](#)
- Mac OS X のとき..... [「5.3.2.4 Mac OS X」](#)

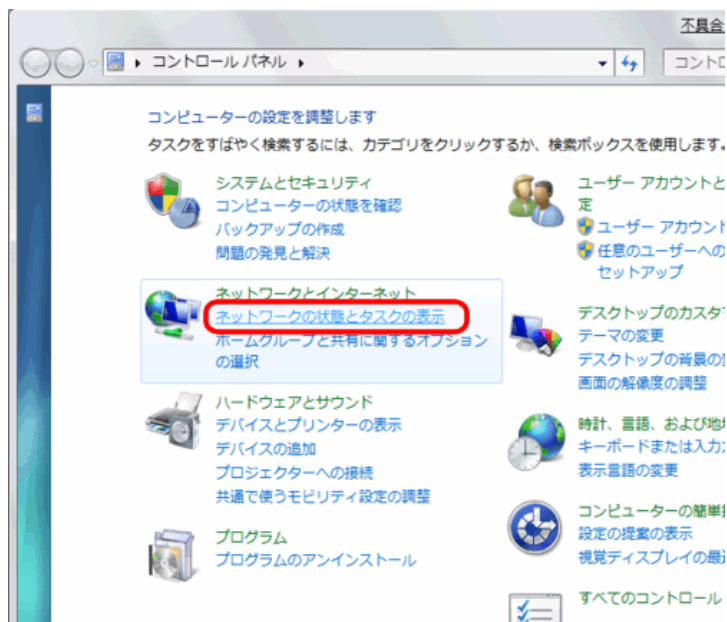
5.3.1 自動設定

5.3.1.1 Windows 7

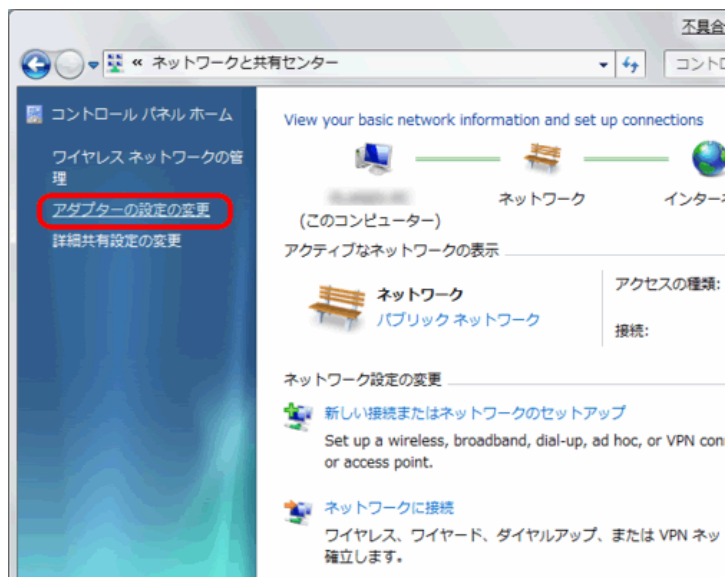
1. (1)「スタート」ボタンをクリックします。
(2)「コントロールパネル」をクリックします。



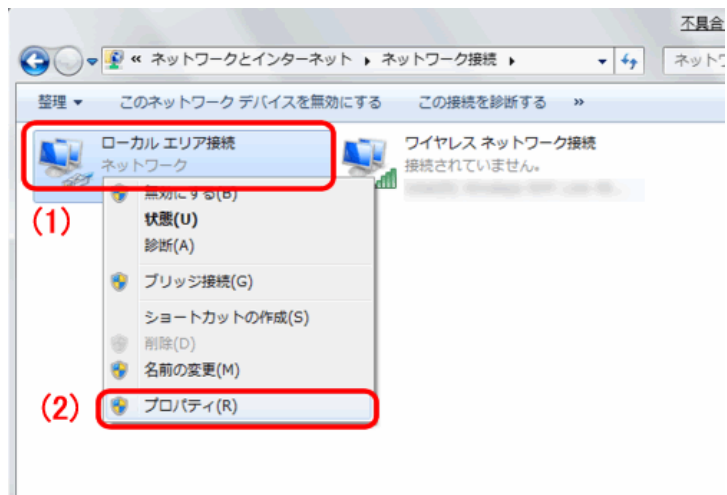
2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。
※アイコン表示のときは、「ネットワークと共有センター」をクリックします。



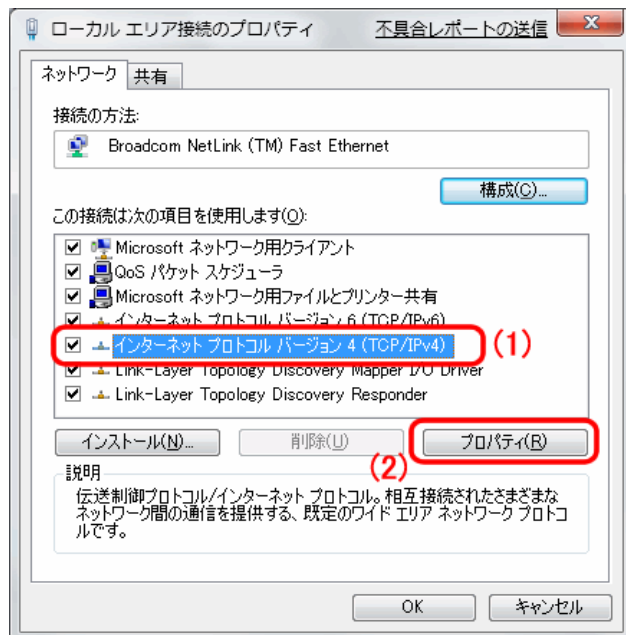
3. 「アダプターの設定の変更」をクリックします。



4. (1)「ローカルエリア接続」を右クリックします。
(2)「プロパティ」をクリックします。

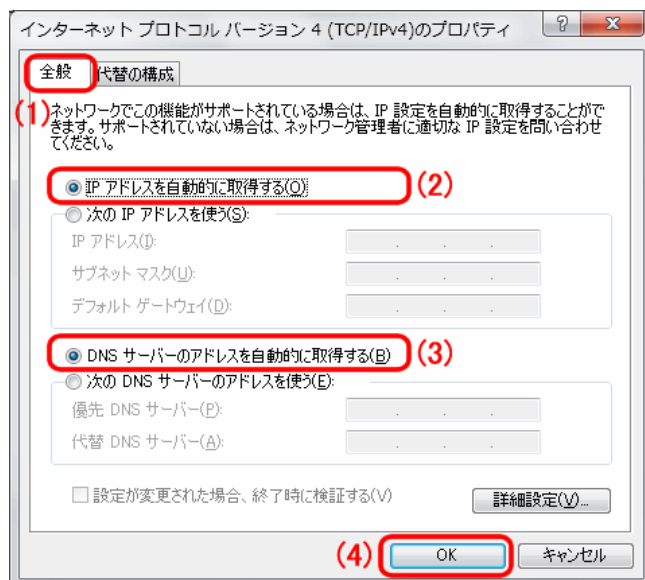


5. (1)「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選びます。
- (2) [プロパティ]をクリックします。



6. (1)「全般」タブをクリックします。
- (2)「IP アドレスを自動的に取得する」を選びます。
- (3)「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」を選びます。
- (4) [OK]をクリックします。

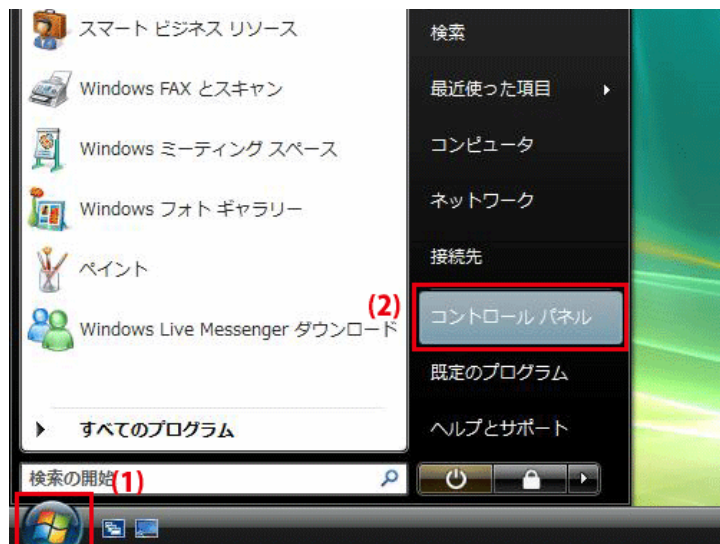
※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めいたします。



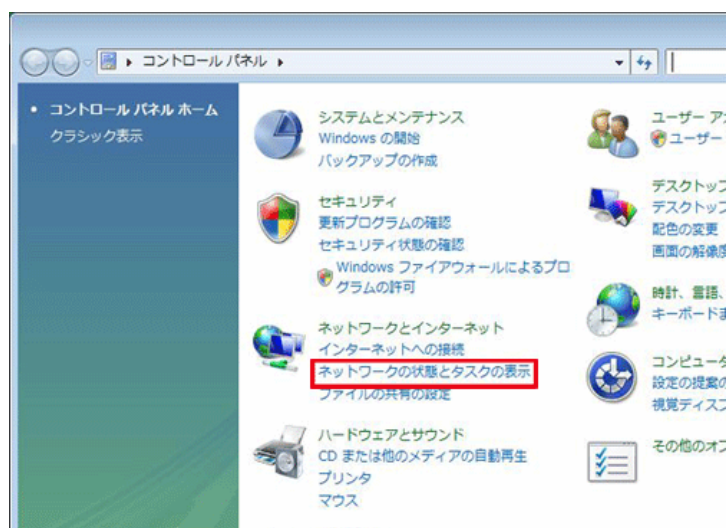
7. [閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。

5.3.1.2 Windows Vista

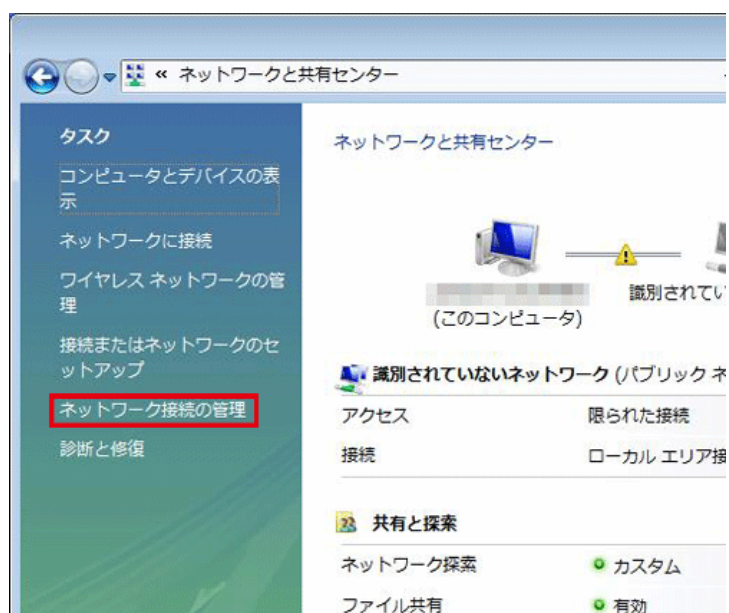
1. (1)「スタート」ボタンをクリックします。
(2)「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。
※クラシック表示画面の場合は、「ネットワークと共有センター」をクリックします。

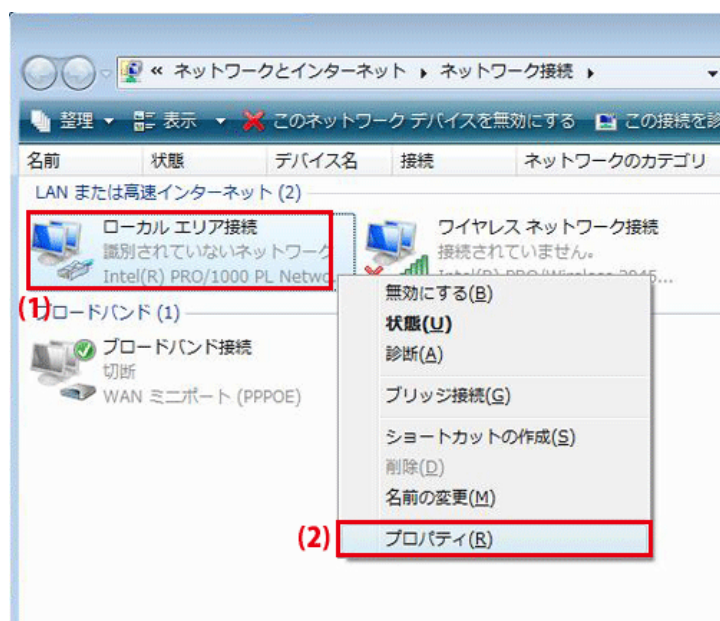


3. 「ネットワーク接続の管理」をクリックします。



4. (1)「ローカルエリア接続」を右クリックします。

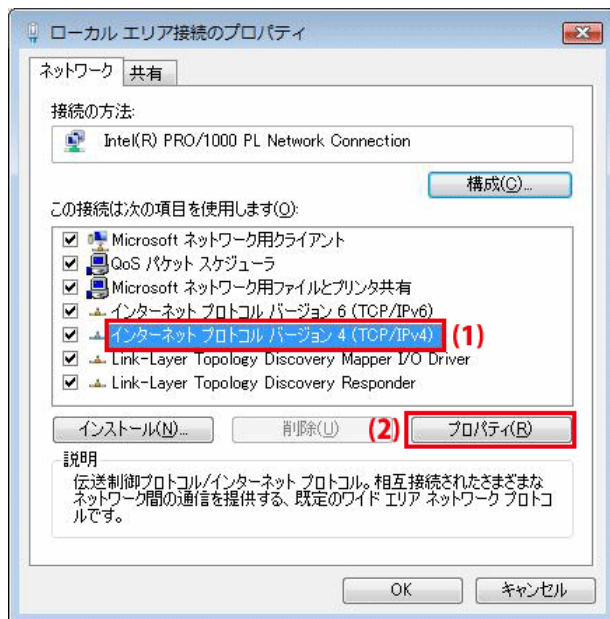
(2)「プロパティ」をクリックします。



5. 「ユーザーアカウント制御」が表示されます。

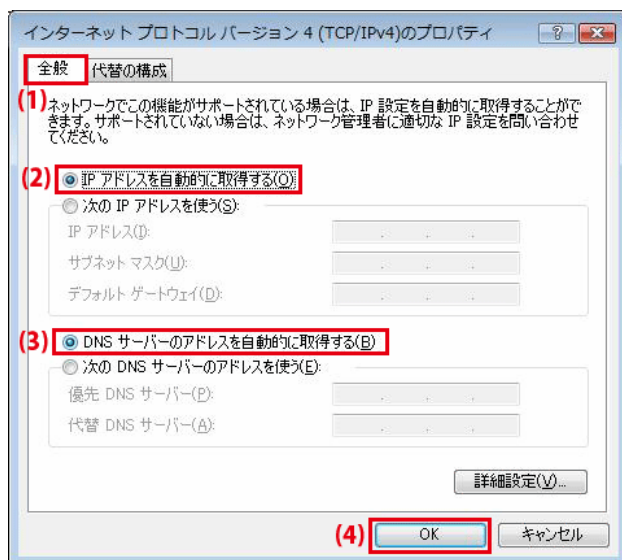
[続行]をクリックします。

6. (1)「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選びます。
(2) [プロパティ]をクリックします。



7. (1)「次の IP アドレスを使う」をクリックします。
(2)「IP アドレスを自動的に取得する」を選びます。
(3)「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」を選びます。
(4) [OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めいたします。



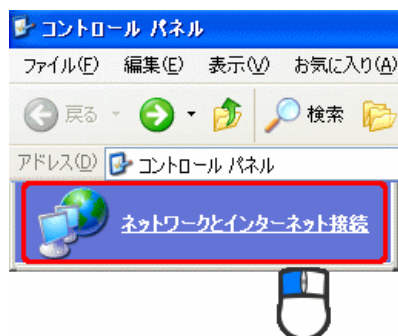
8. [閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。

5.3.1.3 Windows XP

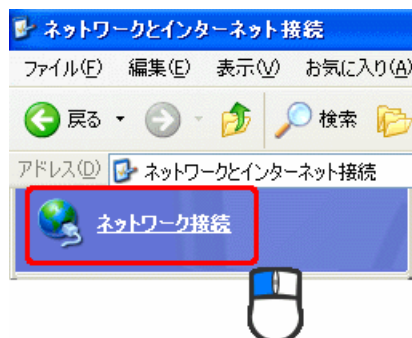
1. (1)「スタート」をクリックします。
(2)「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

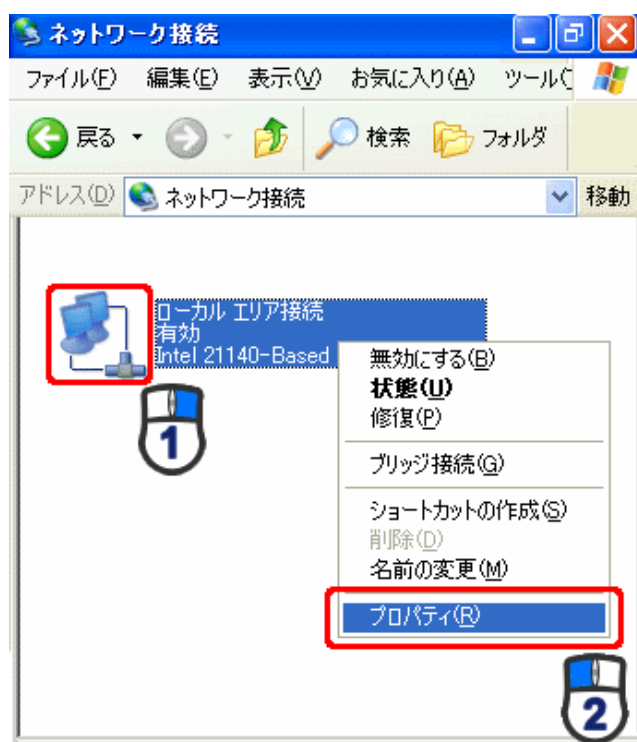


3. 「ネットワーク接続」をクリックします。

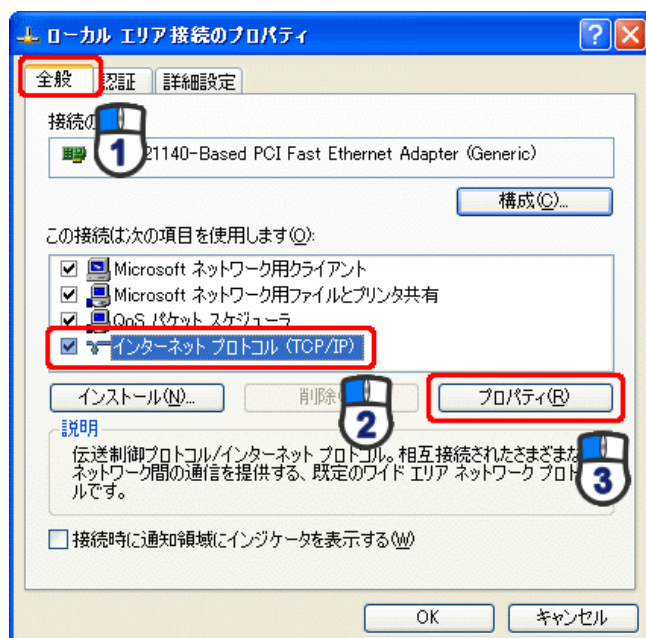


4. (1)「ローカル エリア接続」を右クリックします。

(2)「プロパティ」をクリックします。

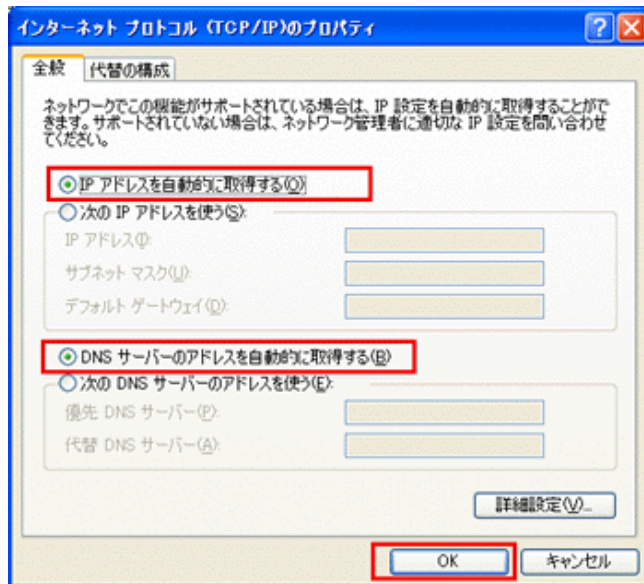


5. (1)「全般」タブをクリックします。
(2)「インターネット プロトコル(TCP/IP)」を選びます。
(3) [プロパティ]をクリックします。

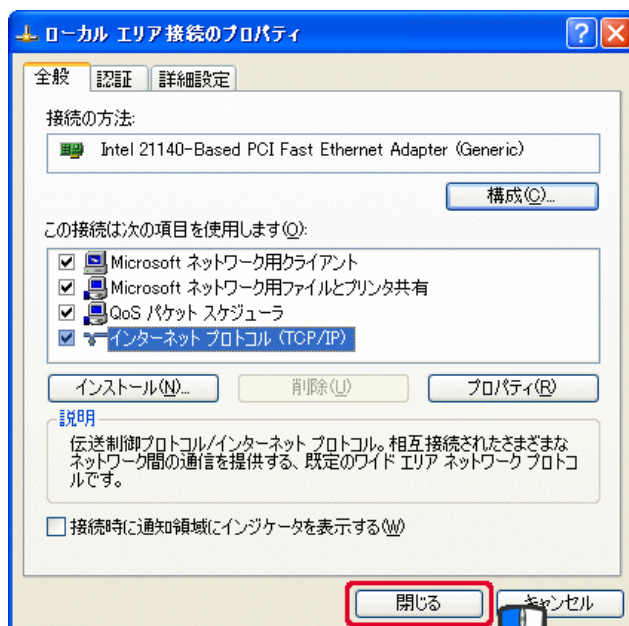


6. (1) 「IP アドレスを自動的に取得する」にチェックを入れます。
- (2) 「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックを入れます。
- (3) [OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めいたします。

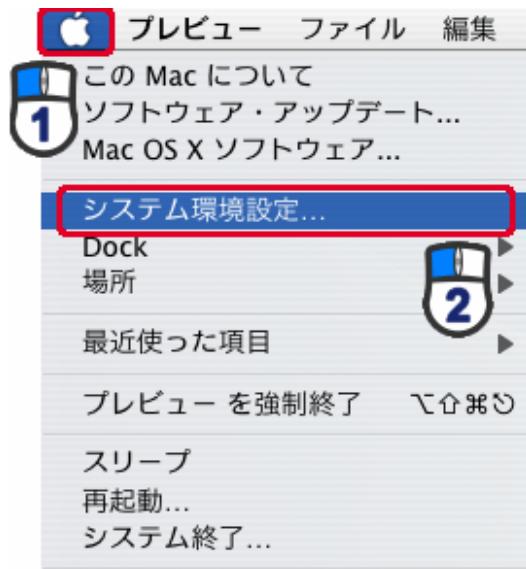


7. [閉じる]をクリックします。

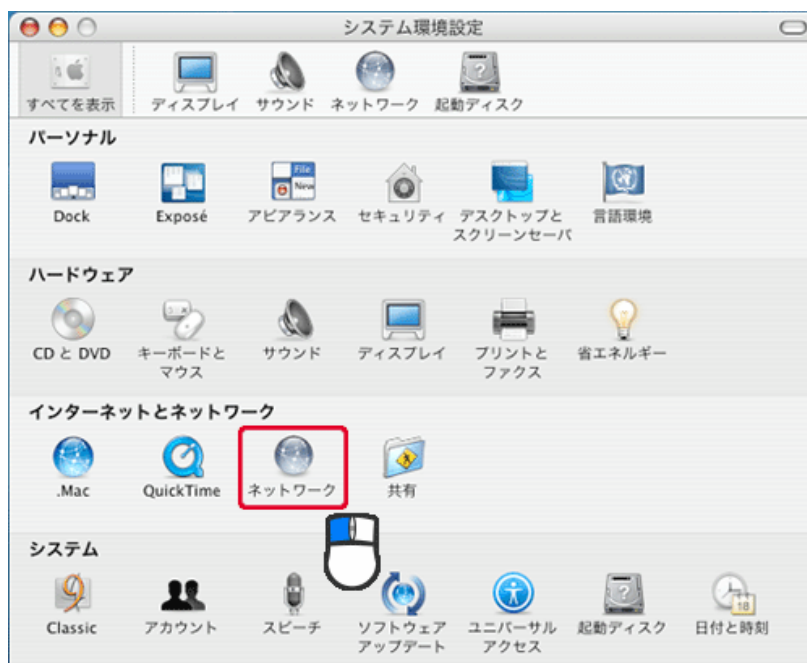


5.3.1.4 Mac OS X

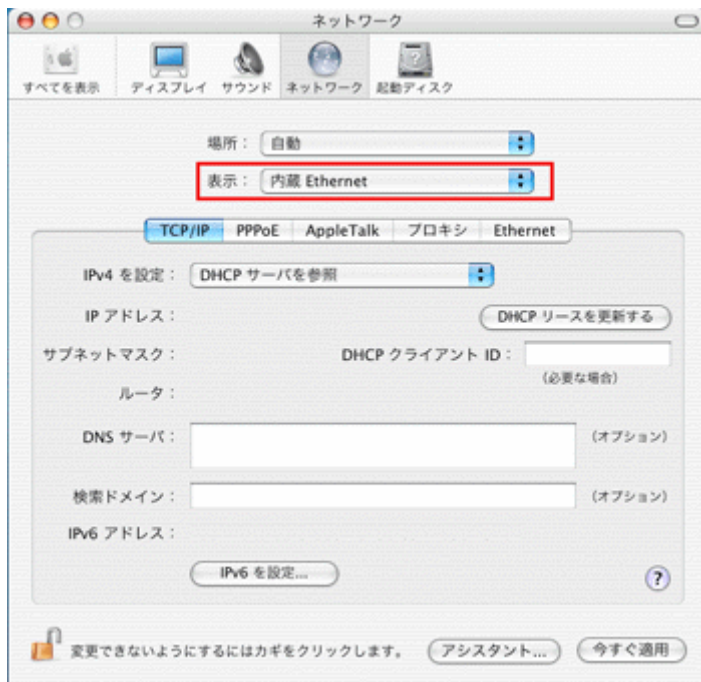
1. (1)「アップルメニュー」をクリックします。
(2)「システム環境設定」をクリックします。



2. 「インターネットとネットワーク」の「ネットワーク」をクリックします。

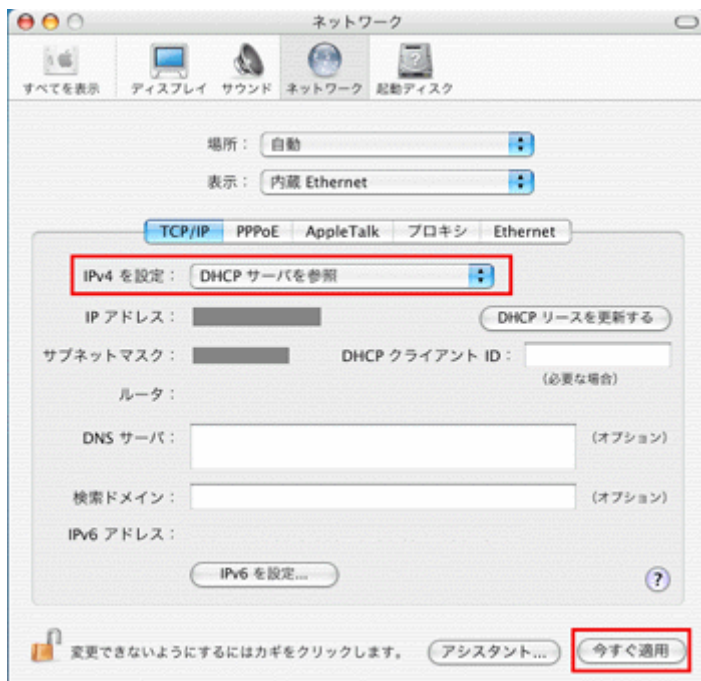


3. 「ネットワーク」の画面が表示されます。
「表示」欄から「(内蔵)Ethernet」を選びます。



※[DHCP サーバを参照]が表示されていないときは、[PPPoE]タブをクリックし、「PPPoE を使って接続する」のチェックをオフにします。

4. 「TCP/IP」タブの「IPv4 を設定」欄から「DHCP サーバを参照」を選択します。



5. [今すぐ適用]をクリックします。

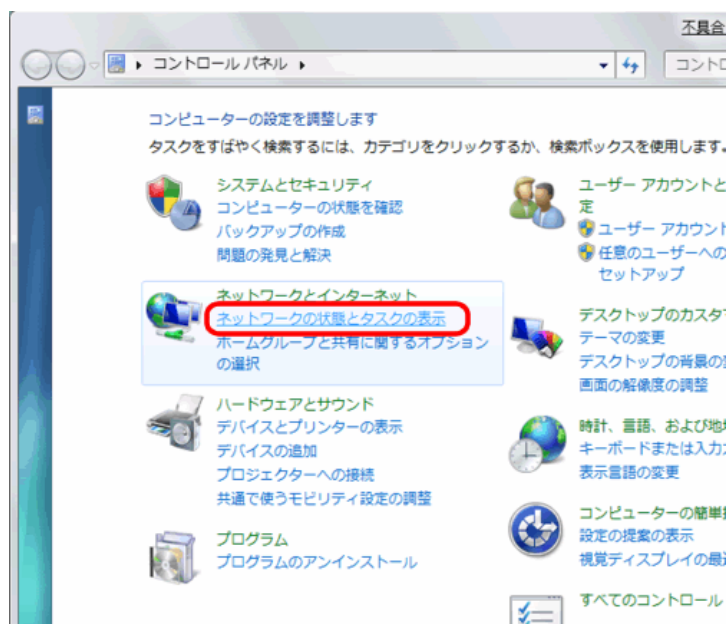
5.3.2 手動設定

5.3.2.1 Windows 7

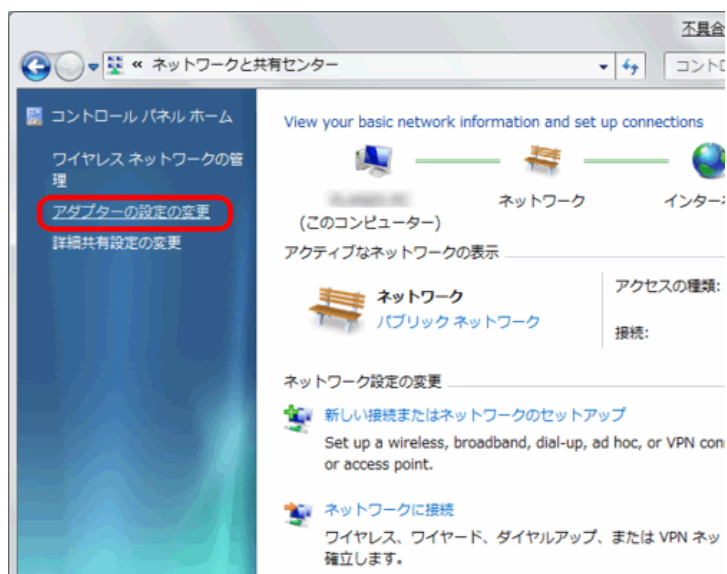
1. (1)「スタート」ボタンをクリックします。
(2)「コントロールパネル」をクリックします。



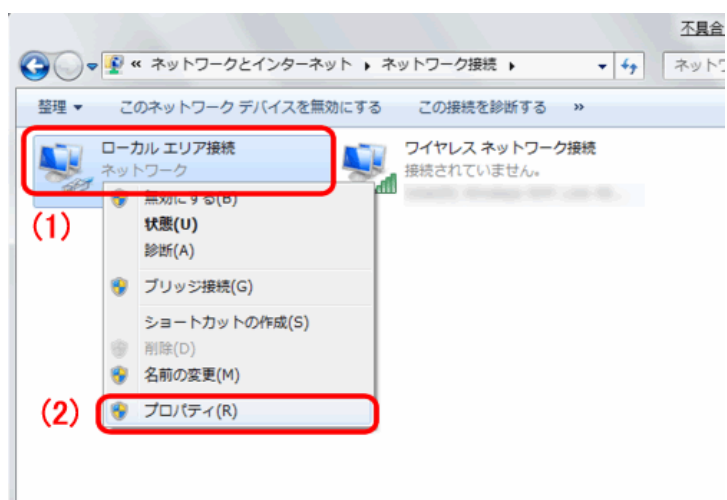
2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。
※アイコン表示のときは、「ネットワークと共有センター」をクリックします。



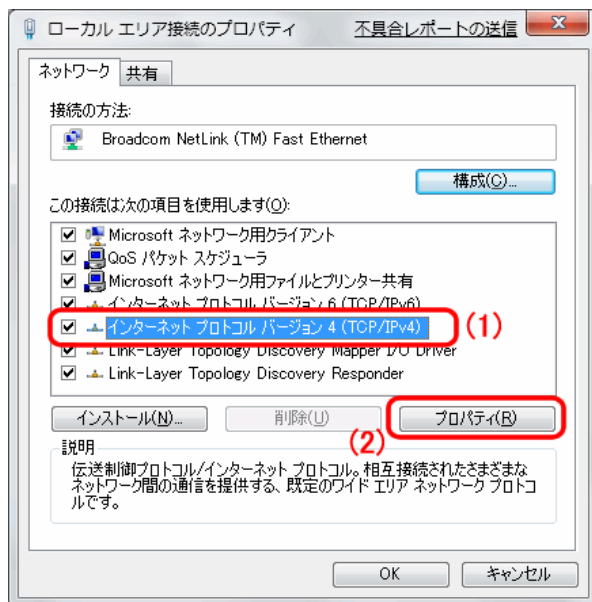
3. 「アダプターの設定の変更」をクリックします。



4. (1)「ローカルエリア接続」を右クリックします。
(2)「プロパティ」をクリックします。



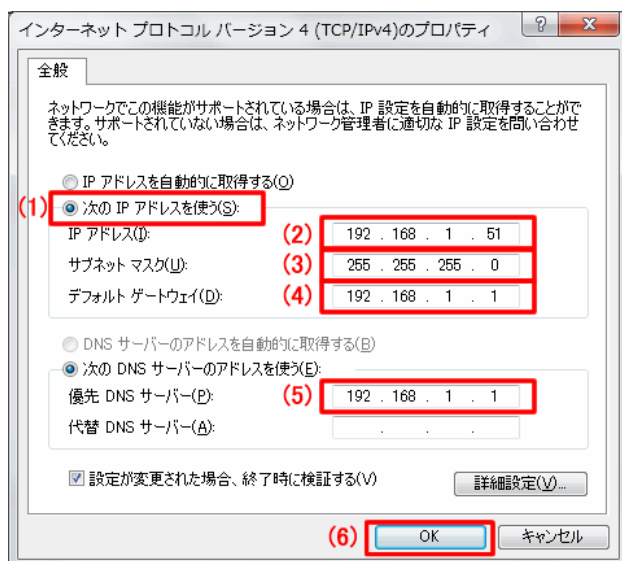
5. (1)「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選びます。
- (2) [プロパティ]をクリックします。



6. (1)「次の IP アドレスを使う」を選びます。
- (2)「IP アドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2～19、51～254 の任意の値。パソコンのときは 51～99 を推奨)と入力します※。
- (3)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
- (4)「デフォルトゲートウェイ」に「192.168.1.1」と入力します。
- (5)「優先 DNS サーバー」に「192.168.1.1」と入力します。
- (6) [OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めいたします。

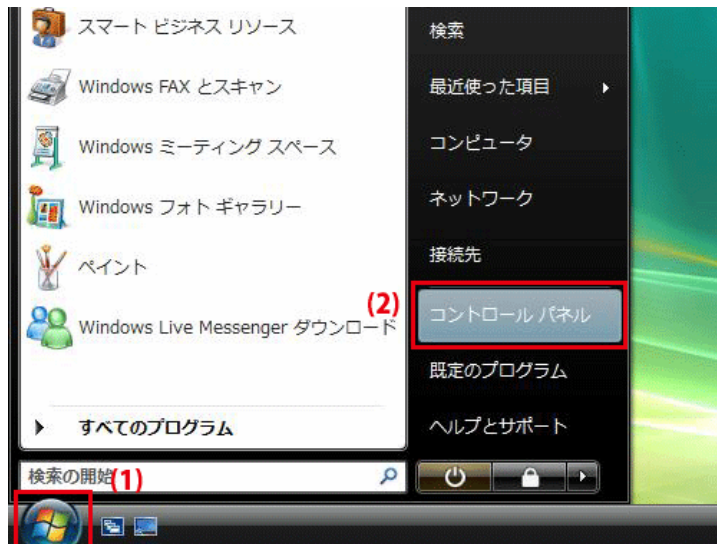
※複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。



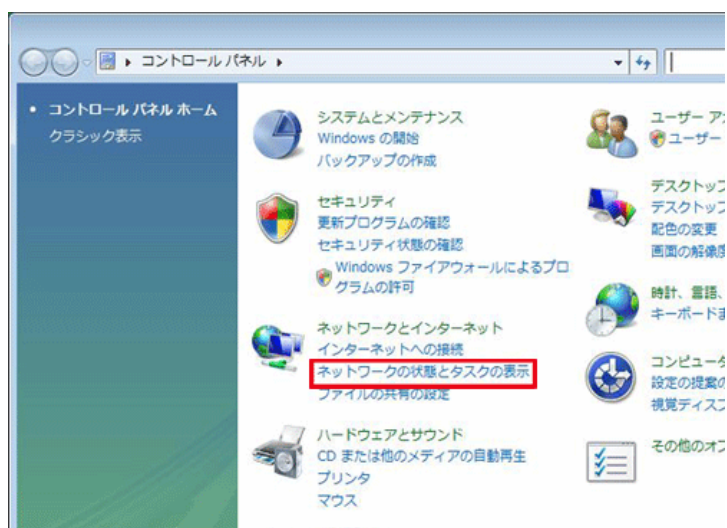
7. [閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。

5.3.2.2 Windows Vista

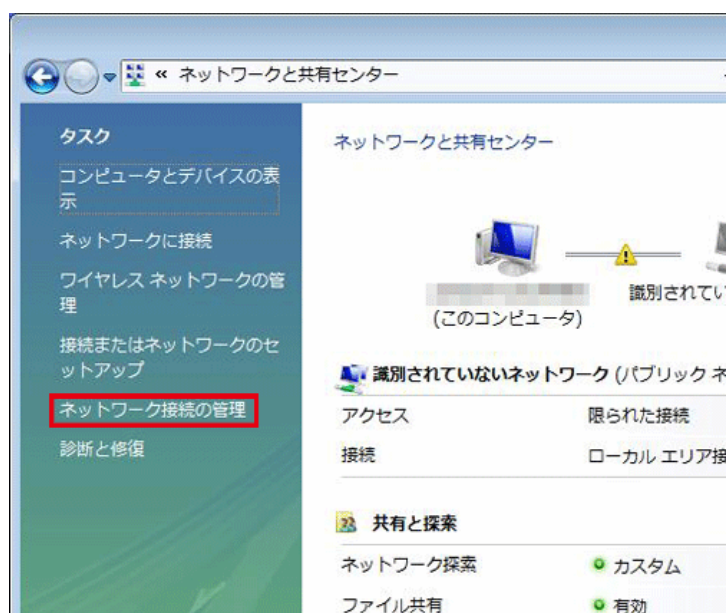
1. (1)「スタート」ボタンをクリックします。
(2)「コントロールパネル」をクリックします。



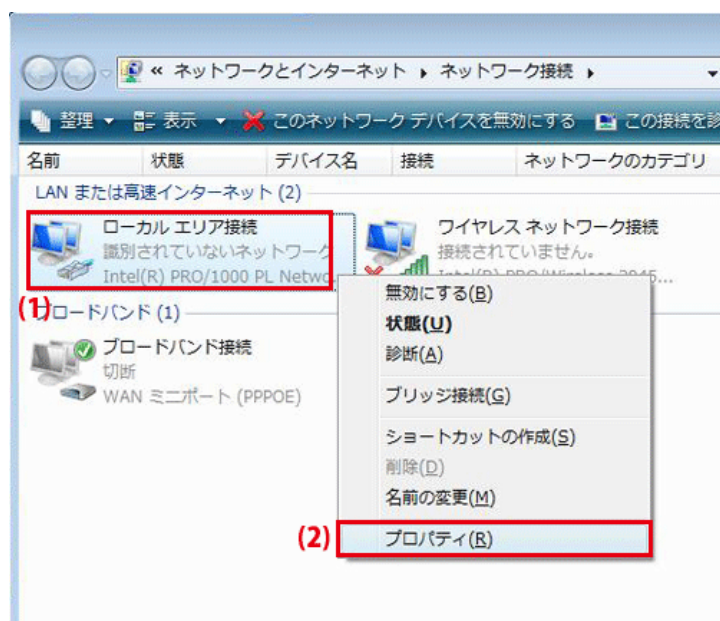
2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。
※クラシック表示画面の場合は、「ネットワークと共有センター」をクリックします。



3. 「ネットワーク接続の管理」をクリックします。

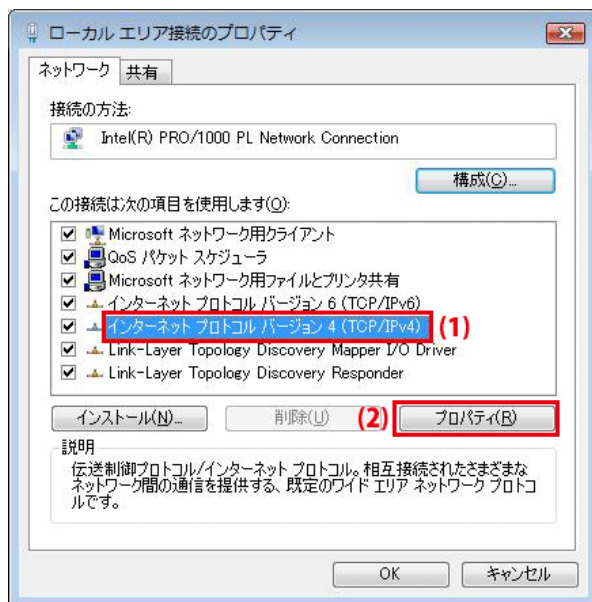


4. (1)「ローカルエリア接続」を右クリックします。
(2)「プロパティ」を選びます。



5. 「ユーザーアカウント制御」が表示されます。
[続行]をクリックします。

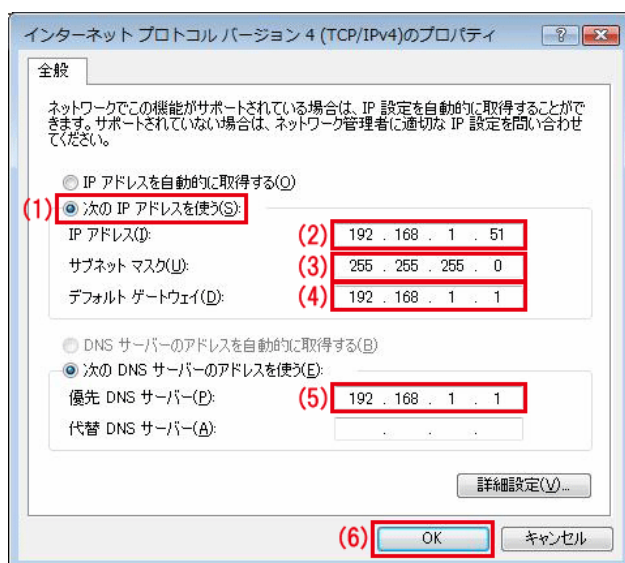
6. (1)「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選びます。
- (2) [プロパティ]をクリックします。



7. (1)「次の IP アドレスを使う」をクリックします。
- (2)「IP アドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2～19、51～254 の任意の値。パソコンのときは 51～99 を推奨)と入力します※。
- (3)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
- (4)「デフォルトゲートウェイ」に「192.168.1.1」と入力します。
- (5)「優先 DNS サーバー」に「192.168.1.1」と入力します。
- (6) [OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めいたします。

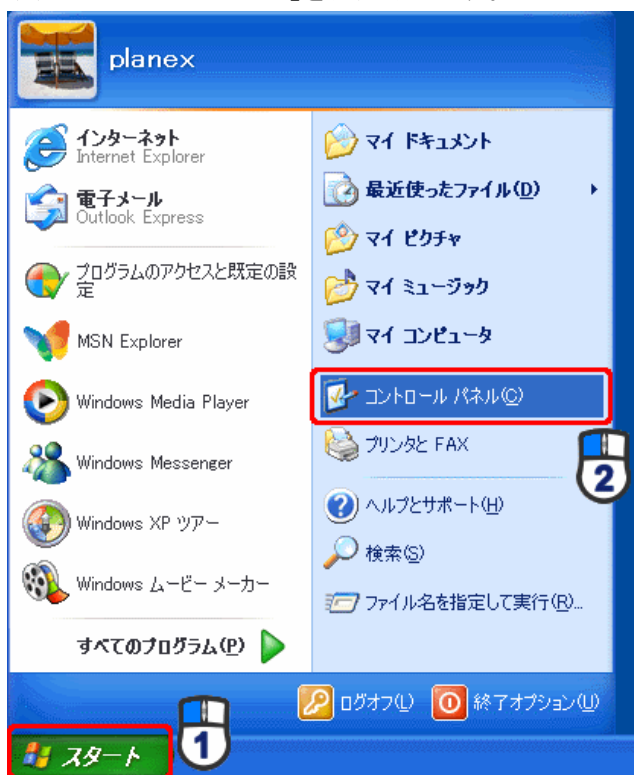
※複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。



8. [閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。

5.3.2.3 Windows XP

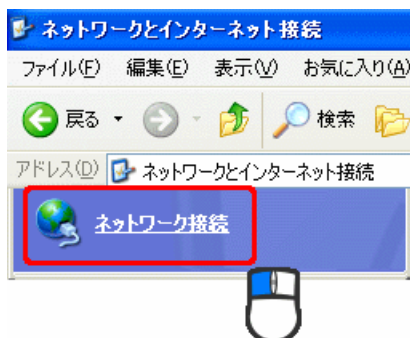
- (1)「スタート」をクリックします。
- (2)「コントロールパネル」をクリックします。



- 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

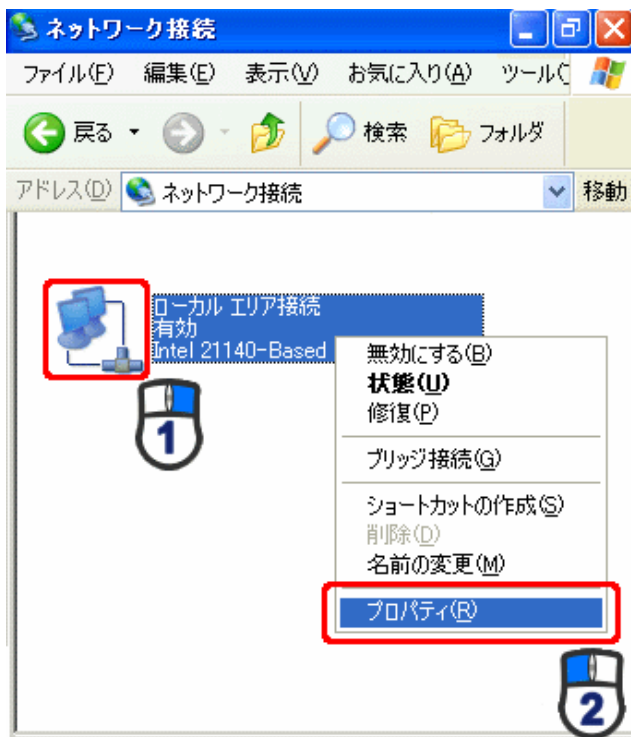


- 「ネットワーク接続」をクリックします。

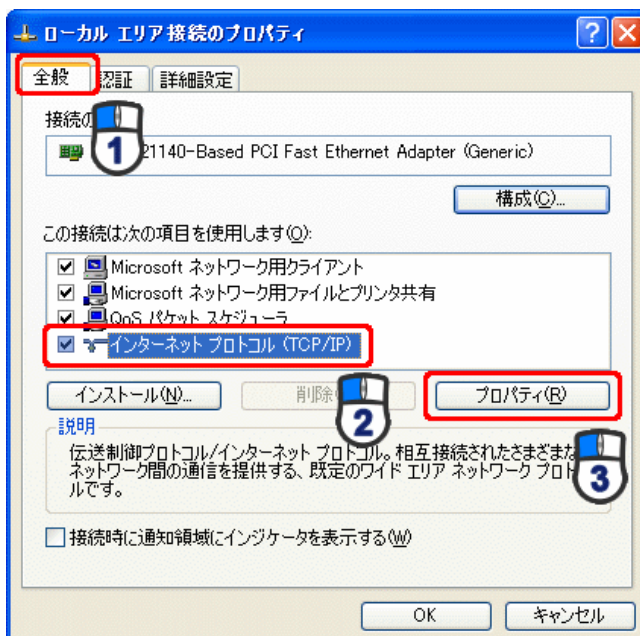


- (1)「ローカル エリア接続」を右クリックします。

(2)「プロパティ」をクリックします。



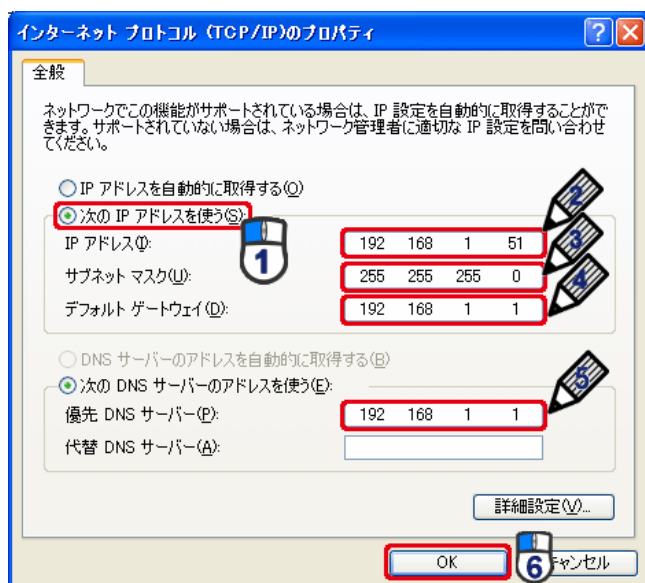
5. (1)「全般」タブをクリックします。
(2)「インターネット プロトコル(TCP/IP)」を選びます。
(3) [プロパティ]をクリックします。



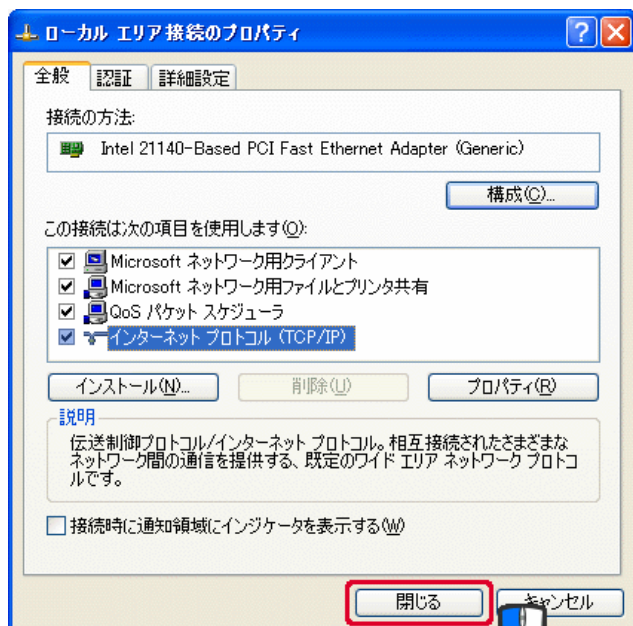
6. (1)「次の IP アドレスを使う」をクリックします。
- (2)「IP アドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2～19、51～254 の任意の値。パソコンのときは 51～99 を推奨)と入力します ※。
- (3)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
- (4)「デフォルトゲートウェイ」に「192.168.1.1」と入力します。
- (5)「優先 DNS サーバー」に「192.168.1.1」と入力します。
- (6) [OK]をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めいたします。

※複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。

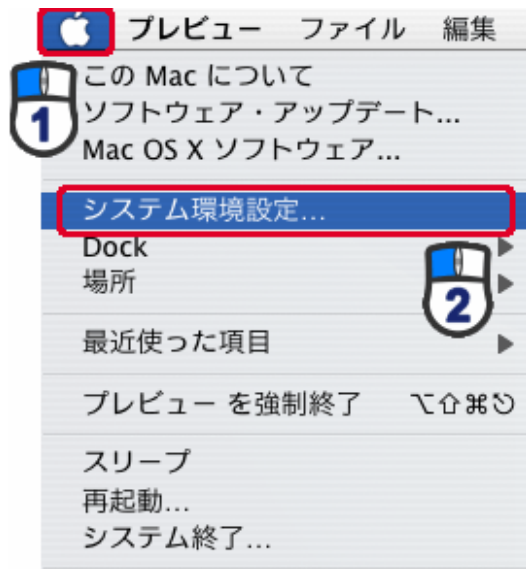


7. [閉じる]をクリックします。

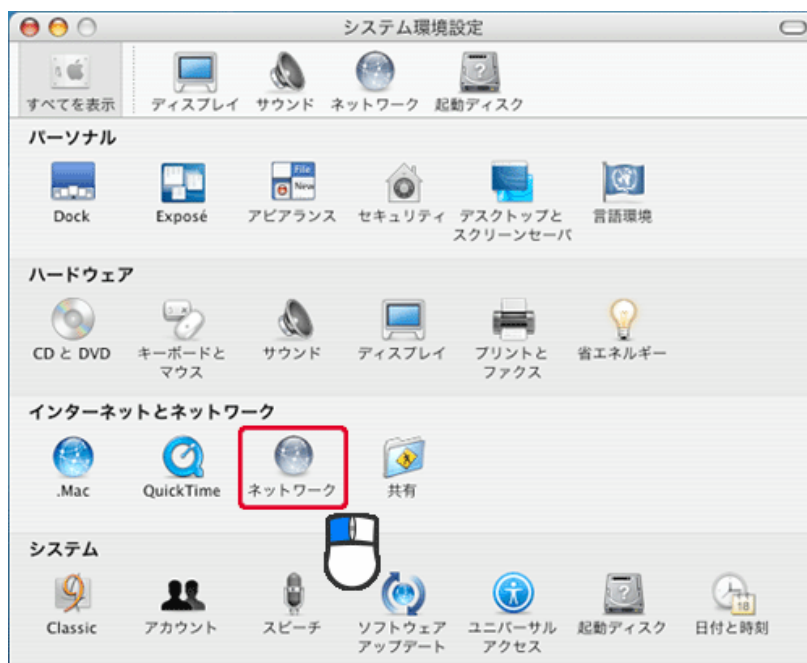


5.3.2.4 Mac OS X

1. (1)「アップルメニュー」をクリックします。
(2)システム環境設定」をクリックします。



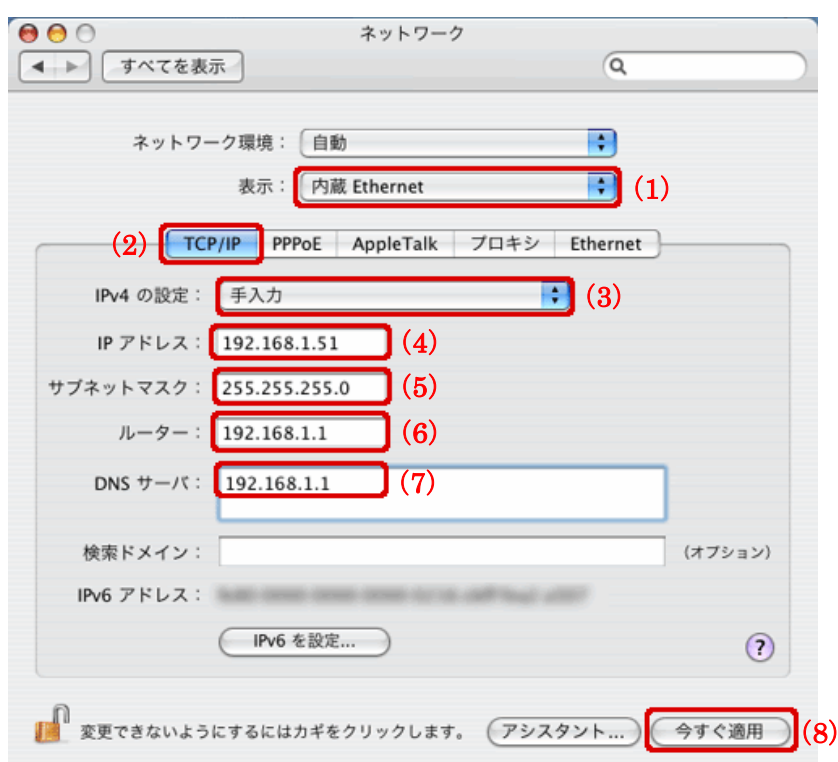
2. 「インターネットとネットワーク」の「ネットワーク」をクリックします。



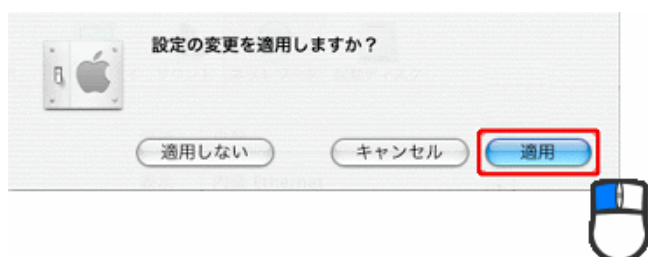
3. (1)「表示」から「内蔵 Ethernet」を選びます。
- (2)「TCP/IP」タブをクリックします。
- (3)「IPv4 を設定」から「手入力」を選びます。
- (4)「IP アドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2～19、51～254 の任意の値。パソコンのときは 51～99 を推奨)と入力します※。
- (5)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
- (6)「ルーター」に「192.168.1.1」と入力します。
- (7)「DNS サーバ」に「192.168.1.1」と入力します。
- (8) [今すぐ適用] をクリックします。

※一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めいたします。

※複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。



4. [適用] をクリックします。



第 6 章:製品仕様

型番	MZK-SC300D
無線部仕様	
対応規格	IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11b
周波数帯域 チャンネル	[W52] 5.2GHz 帯(5,180～5,240MHz) : 36/40/44/48ch [W53] 5.3GHz 帯(5,260～5,320MHz) : 52/56/60/64ch [W56] 5.6GHz 帯(5,500～5,700MHz) : 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch 2.4GHz 帯(2,412 ～2,472MHz) : 1～13ch
伝送速度	IEEE802.11n :最大 300Mbps(40MHz) IEEE802.11a :54, 48, 36, 24, 18, 12, 9, 6Mbps IEEE802.11g :54, 48, 36, 24, 18, 12, 9, 6Mbps IEEE802.11b :11, 5.5, 2, 1Mbps
伝送方式	IEEE802.11n :直交波周波数分割多重変調(OFDM 方式) IEEE802.11a :直交波周波数分割多重変調(OFDM 方式) IEEE802.11g :直交波周波数分割多重変調(OFDM 方式) IEEE802.11b :直接拡散型スペクトラム拡散(DSSS 方式)
アンテナ利得	2.4GHz : 2.7dBi(Peak)、5GHz : 4.6dBi(Peak)
アンテナ	内蔵アンテナ 2 本(2T2R)
アクセス方式	インフラストラクチャモード
自動無線設定機能	WPS
セキュリティ	WPA2-PSK(暗号化方式: AES) WPA-PSK(暗号化方式: AES) WEP(キー長 :64bit/128bit、キーフォーマット :ASCII/Hex) 無効(暗号なし)
有線部仕様	
対応規格	IEEE802.3u(100BASE-TX) IEEE802.3i(10BASE-T)
インターフェース	RJ-45 ポート × 2(LAN × 2)、USB ポート
伝送速度	100/10Mbps(オートネゴシエーション)
ネットワークケーブル	100BASE-TX :カテゴリ 5 以上 10BASE-T :カテゴリ 3 以上

ソフトウェア仕様	
動作モード	コンバータ
LAN 設定	固定 IP アドレス(手動設定) DHCP サーバ(有効/無効)
無線利用方式	IEEE802.11n/a と 11n/g/b は切り替えによる排他利用
省エネ設定	EEE、ActiveECO
ハードウェア仕様	
ハードウェアスイッチ	WPS ボタン、Reset ボタン、モード切り換えスイッチ(2.4GHz/5GHz/Manual)
LED	Power、WPS、Wireless
消費電力	最大:3.1W 待機:1.7W
電源	DC5V 1A
外形寸法	約 76(W)×29(H)×66(D)mm
重量	約 60g
動作時環境	温度 :0～40℃ 湿度 :10～90%(結露なきこと)
保存時環境	温度 : -20～75℃ 湿度 :5～95%(結露なきこと)
その他	
ログ機能	システムログ
対応 OS	Windows 7(32bit/64bit)/Vista(32bit/64bit)/XP Mac OS X 10.6/10.5/10.4(CPU :Intel/PowerPC support)
各種設定方法	WEB ブラウザ
保証期間	1 年間

■注意事項

※WEB ブラウザによる設定の際に、一部のブラウザでは正常に表示できない場合があります。

※WPA/WPA2 を利用するためには、接続する Wi-Fi 機器も WPA または WPA2 に対応している必要があります。

※WPS を利用するためには、接続する Wi-Fi 機器も WPS に対応している必要があります。

※表示の数値は、Wi-Fi 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

※IEEE802.11a W52/W53 の屋外での利用は禁じられています。

※製品仕様は予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。最新情報は、弊社ホームページ (<http://www.planex.co.jp>)を参照ください。

第 7 章:お問合せ先

●サポート Q&A 情報(FAQ、よくある質問と答え)

ご質問の前に、まずサポート Q&A 情報をご覧ください。
お問い合わせの情報が掲載されているかお確かめください。

<http://faq.planex.co.jp/>

●オンラインマニュアル

最新版のマニュアルを参照できます。

http://www.planex.co.jp/support/download/index_manual.shtml

●技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

<お問い合わせフォーム>

<http://www.planex.co.jp/support/techform/>

受付:24 時間

<サポートダイヤル>

0570-064-707

受付:月～金曜日、10 ～ 12 時、13 ～ 17 時(※祝祭日および弊社指定の休業日を除く)

< FAX >

03-5766-1615

受付:24 時間

●弊社製品の追加購入<PLANEX DIRECT>

弊社製品のご購入は、販売店様または PLANEX DIRECT まで。
ケーブル 1 本からレイヤ 3 スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

<http://direct.planex.co.jp/>

●製品に関するお問い合わせ〈ご質問/ お見積もりフォーム〉

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。

ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

<http://www.planex.co.jp/lan.shtml>

●その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

<http://www.planex.co.jp/>

上記内容は 2011 年 9 月現在の情報です。

内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。

第 8 章: 索引

D

DHCP モード 34

I

IP アドレスを確認 (Mac OS X のとき) 30

IP アドレスを確認 (Windows 7/Vista のとき) 24

IP アドレスを確認 (Windows XP のとき) 27

IP アドレス自動設定 (Mac OS X) 95

IP アドレス自動設定 (Windows 7) 86

IP アドレス自動設定 (Windows Vista) 89

IP アドレス自動設定 (Windows XP) 92

IP アドレス手動設定 (Mac OS X) 106

IP アドレス手動設定 (Windows 7) 97

IP アドレス手動設定 (Windows Vista) 100

IP アドレス手動設定 (Windows XP) 103

L

LAN 設定 32

W

WEP 58

WPA 59

WPA2 59

WPS 49

WPS 接続【PBC 方式のとき】 52

WPS 接続【PIN 方式のとき】 54

WPS 接続【WPS ボタンのとき】 50

い

インターネットの設定 20

か

各部の名称とはたらき 16

け

言語設定 78

こ

工場出荷時の設定値 19

固定 IP アドレスの設定 35

さ

再起動 77

サイトサーベイ 56

し

時刻設定 63

システムログ 74

詳細設定 43

初期化 71, 84

シングルバンド 37

す

ステータス 79

せ

製品仕様 108

セキュリティ 47

設定画面の表示方法 21

ち

チャンネル 42

と

統計情報 73

同梱物 15

トラブルシューティング 81

は

パスワードの変更 61

バックアップ 68

ふ

ファームウェア更新 66

む

無線 LAN 基本設定	39
無線 LAN 通信モード	37

ゆ

ユーザ名の変更	61
---------------	----

り

リストア	68
------------	----

- プラネックスコミュニケーションズ、PLANEX COMMUNICATIONS は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- Microsoft および Windows は米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac は、Apple Inc.の登録商標です。
- Xbox、Xbox360、Xbox Live は、米国 Microsoft Corporation およびその関連会社における登録商標または商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED ロゴは、Wi-Fi Alliance の認証ロゴマークです。
- その他、記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- ご注意: ご使用の際は必ず商品に添付された取扱説明書をお読みになり、正しく安全にご使用ください。